

# 成田空港活用協議会 5年間の歩み

平成30年5月



# 目次

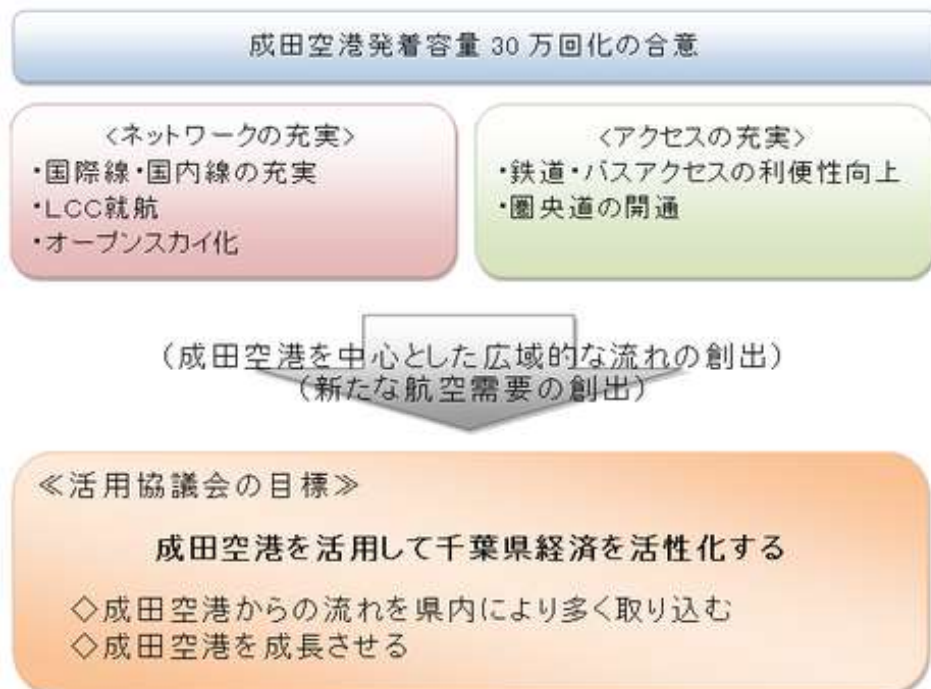
1	設立の経緯	1
2	成田空港活用協議会設立発起人	2
3	組織概要	3
4	組織図	3
5	役員	4
6	幹事	4
7	会員企業・団体一覧	5
8	「成田空港を活用した経済活性化戦略」（提言）要旨	7
9	協議会の事業フレーム	9
10	事業の6本柱	10
11	活動年表	11
12	メディア露出	18
13	事業実施状況	26
14	事業概要	
●	国内線利用者の県内観光の推進	
1	北海道との交流の促進	29
2	佐賀・広島・香川におけるプロモーション	38
3	学生コンテスト最優秀アイデアの具現化（女子旅×成田LCC）	39
4	スポーツツーリズムをテーマとした就航先との交流促進	46
●	インバウンド県内観光の推進	
1	千葉県トップセールスと連携した台湾プロモーション	49
2	レンタカーを活用した香港ファムトリップ	50
3	タイ王国からのメディア招へい事業	51
4	ランドオペレーターとの商談会・交流会の実施について	52
5	海外向けWEBでの情報発信	54
6	成田空港からの二次交通等に関する研究会	55
7	県内経済活性化ビジネスセミナー	58
●	成田空港発の県内企業ビジネスの創出	
1	県企業誘致セミナーとの連携事業	62
2	成田空港からの二次交通等に関する研究会（再掲）	63
3	成田空港と圏央道を活用した地域開発プロジェクト研究会	66
4	県内経済活性化ビジネスセミナー（一部再掲）	68
5	マーケットリサーチ	75
●	ナリタファンの拡大	
1	ナリタファンの拡大に向けた取組	77
2	ナリタファンの拡大に向けた学生連携事業（一部再掲）	80
●	OUR AIRPORTとしての利用促進	
1	北関東エリアにおける成田空港利用促進等プロモーション（一部再掲）	84
2	県内・首都圏でのナリタPR	89
3	会員向け成田空港利用促進キャンペーン	97

● 成田空港の利便性向上	
1 首都圏中央連絡自動車道及び北千葉道路の整備推進に関する要望	99
2 成田空港からの二次交通等に関する研究会（再掲）	100
3 マーケットリサーチ（一部再掲）	103
● 会員提案の具体化	104

# 1 設立の経緯

1978年に開港した成田空港は、日本の表玄関として成長を続け、2010年10月に成田空港の年間発着容量30万回への増枠が合意されると、それ以降、LCCの新規就航や国際・国内ネットワークが拡充されるなど、成田空港を取り巻く動きが活発化し、成田空港への鉄道・バスアクセスの向上や圏央道の本更津東一東金間の開通などにより、成田空港を中心とした広域的な人・物・財の流れの創出という新たな可能性が生まれていった。

成田空港活用協議会は、この新たな動きを取り込み、成田空港の高まるポテンシャルと圏央道等高速道路網整備の進展などを千葉県経済の活性化につなげるため、2012年9月に「グレードアップ『ナリタ』活用戦略会議」が取りまとめた提言「成田空港を活用した経済活性化戦略」を踏まえ、経済界や民間の事業者、行政といった幅広い主体が結集し、成田空港を活用した本県経済の活性化の取組を「オール千葉」で一丸となって進めるべく2013年7月31日に設立された。



## 2 成田空港活用協議会設立発起人

### (代表発起人)

一般社団法人千葉県商工会議所連合会 会長	石 井 俊 昭
千葉県知事	森 田 健 作

### (経済団体)

千葉県経済同友会 代表幹事	佐久間 英 利
一般社団法人千葉県経済協議会 会長	花 田 力
一般社団法人千葉県経営者協会 会長	綿 貫 弘 一
千葉県商工会連合会 会長	花 島 敬一郎
千葉県中小企業団体中央会 会長	坂 戸 誠 一

### (交通事業者)

成田国際空港株式会社 代表取締役社長	夏 目 誠
東日本旅客鉄道株式会社 執行役員千葉支社長	椿 浩
京成電鉄株式会社 代表取締役社長	三 枝 紀 生
一般社団法人千葉県バス協会 会長	大 室 健
一般社団法人千葉県タクシー協会 会長	道祖尾 均

### (観光関連団体)

公益社団法人千葉県観光物産協会 会長	高 橋 弘 之
--------------------	---------

### (自治体)

成田市長	小 泉 一 成
------	---------

### 3 組織概要

名称 成田空港活用協議会

設立日 平成25年7月31日

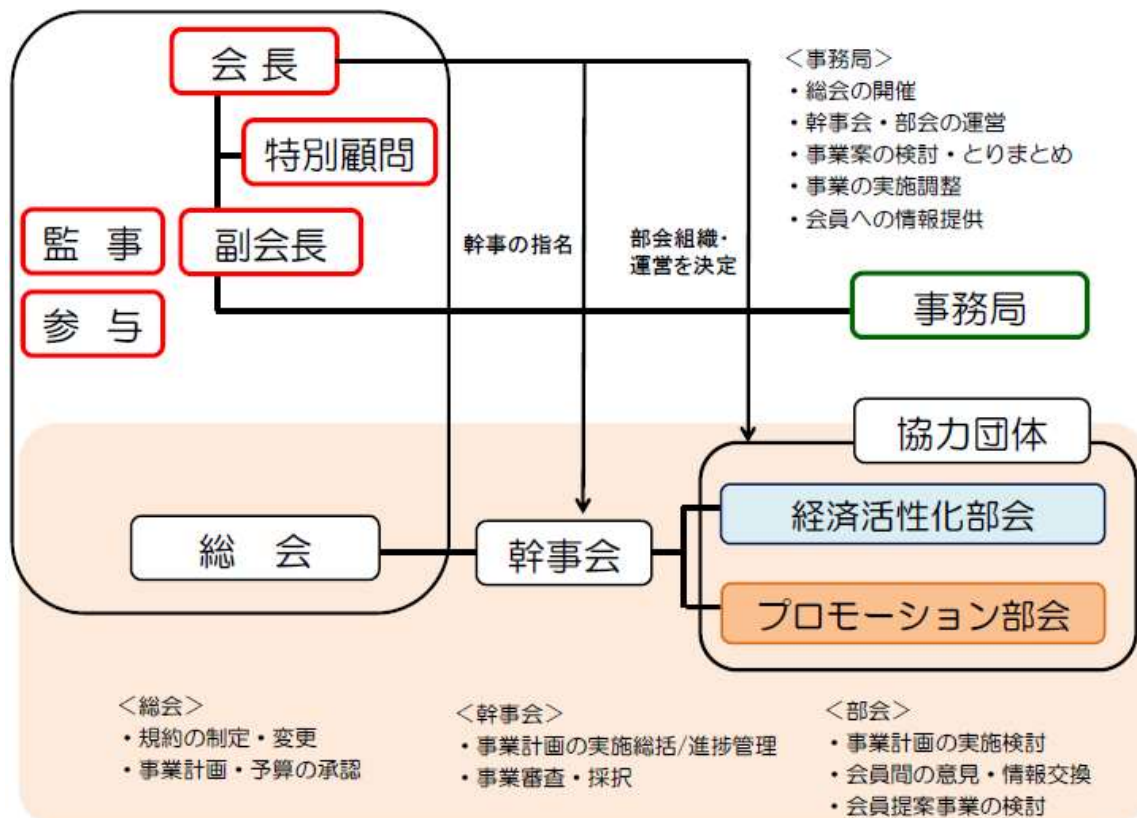
目的 30万回化を受けた成田空港の新しい動きを千葉県経済の活性化につなげることを目指した「グレードアップ『ナリタ』活用戦略会議」の提言を実現するため、県内から幅広い参加を得て、成田空港からの人・物・財の流れを県内に取り込み、また、成田空港を成長させるための諸事業を実施することにより、千葉県経済の活性化に寄与することを目的とする。

- 事業
- (1) 国内線利用者の県内観光の推進に資する事業
  - (2) インバウンド県内観光の推進に資する事業
  - (3) 成田空港発の県内企業ビジネスの創出に資する事業
  - (4) ナリタファンの拡大に資する事業
  - (5) OUR AIRPORT としての利用促進に資する事業
  - (6) 成田空港の利便性向上に資する事業
  - (7) 会員相互の情報共有に関する事業
  - (8) その他目的達成に必要な事業

構成 経済団体、事業者団体（観光、産業、交通その他団体）、企業、地方自治体

期間 平成25年度～平成29年度（5年間）

### 4 組織図



## 5 役員

会 長	石 井 俊 昭	(一社)千葉県商工会議所連合会会長
特別顧問	森 田 健 作	千葉県知事
副 会 長	佐久間 英 利	千葉県経済同友会代表幹事
	木 本 憲太郎	(一社)千葉県経済協議会会長
	小 島 信 夫	(一社)千葉県経営者協会会長
	小 泉 一 成	成田市長
	夏 目 誠	成田国際空港(株)代表取締役社長
監 事	和 泉 善 久	千葉県商工会連合会会長
	平 栄 三	千葉県中小企業団体中央会会長
参 与	水 野 創	(株)ちばぎん総合研究所取締役社長
	飯 沼 喜市郎	(公社)千葉県観光物産協会会長
	赤 塚 稔	(公財)ちば国際コンベンションビューロー代表理事

平成30年3月31日現在

## 6 幹事

(一社)千葉県商工会議所連合会	専務理事 (幹事長)
千葉県経済同友会	事務局長
(一社)千葉県経済協議会	専務理事
(一社)千葉県経営者協会	専務理事
千葉県商工会連合会	専務理事
千葉県中小企業団体中央会	専務理事
成田国際空港(株)	常務取締役
千葉県	空港地域振興課長
成田市	観光プロモーション課長
(株)ちばぎん総合研究所	調査部部长 (経済活性化部会 部会長)
(公社)千葉県観光物産協会	専務理事 (プロモーション部会 部会長)
(公財)ちば国際コンベンションビューロー	事務局長 (プロモーション部会 副部会長)

平成30年3月31日現在



## 7 会員企業・団体一覧

[会員] 146 団体

〈企業・団体会員〉 99 団体（五十音順）

アイベックスエアラインズ(株)	(株)千葉銀行	東京空港交通(株)
(株)秋葉牧場	(株)ちばぎん総合研究所	(株)トヨタレンタリース新千葉
阿部建設(株)	(一財)千葉県勝浦海中公園センター	(株)トヨタレンタリース千葉
(株)飯沼本家	(公社)千葉県観光物産協会	成田空港交通(株)
イオン(株)	(一社)千葉県経営者協会	成田空港レンタカー協議会
泉観光バス(株)千葉営業所	(一社)千葉県経済協議会	成田国際空港(株)
(株)NAA リテイリング	千葉県経済同友会	大本山成田山新勝寺
(株)エム・アイ・エス・インターナショナル	千葉県ゴルフ協会	(一社)成田市観光協会
(株)オリエンタルランド	千葉縣市町村職員共済組合 オークラ千葉ホテル	成田商工会議所
(株)かずさアカデミアパーク	千葉県酒造組合	成田タクシー(株)
(株)鎗木商会	千葉県酒類販売(株)	成田地区ホテル業協会
(株)北四国産業	(一社)千葉県商工会議所連合会	日東交通(株)
近畿日本ツーリスト(株) 首都圏千葉団体旅行支店	千葉県商工会連合会	日本航空(株)
(株)グランビスタ ホテル&リゾート 鴨川シーワールド	(一社)千葉県タクシー協会	(株)日本旅行 千葉支店
(株)グリーンポート・エージェンシー	千葉県中小企業団体中央会	パニラ・エア(株)
京成電鉄(株)	(一社)千葉県バス協会	ビー・トランセホールディングス(株)
京成トラベルサービス(株)	千葉県貿易協同組合	東日本高速道路(株) 関東支社千葉管理事務所
京成バス(株)	千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合	東日本電信電話(株) 千葉事業部
(株)京葉銀行	千葉県レクリエーション都市開発(株)	東日本旅客鉄道(株) 千葉支社
(公財) 航空科学博物館	(一社)千葉県レンタカー協会	平山建設(株)
国際空港上屋(株)	(株)千葉興業銀行	福井電機(株)
小湊鉄道(株)	(株)千葉交タクシー	船橋交通(株)
(株)坂戸工作所	千葉交通(株)	(株)ベイエフエム
参光タクシー(株)	千葉構内タクシー(株)	県立房総のむら
(株)JTB コーポレートセールス	(公財)ちば国際コンベンションビューロー	北総鉄道(株)
ジェットスター・ジャパン(株)	千葉商工会議所	(株)幕張メッセ
芝山鉄道(株)	千葉中央バス(株)	(株)マザー牧場
春秋航空日本(株)	千葉テレビ放送(株)	松崎交通(株)
全国農業協同組合連合会 千葉県本部	千葉トヨペット(株)	三田下総交通(株)
全日本空輸(株) 成田空港支店	(株)千葉日報社	三井不動産(株)
(株)相互	塚本總業(株)	三菱地所・サイモン(株) 酒々井プレミアム・アウトレット
ダイユウホーム(株)	(株)ティエフケー	ユアサ・フナシヨク(株)
千葉インバウンド促進協議会	東京ガス(株) 佐倉支社	米屋(株)

〈県・市町村会員〉 47 団体

千葉県	茂原市	勝浦市	四街道市	南房総市	酒々井町	芝山町	長柄町
千葉市	成田市	市原市	袖ヶ浦市	匝瑳市	栄町	横芝光町	長南町
銚子市	佐倉市	我孫子市	八街市	香取市	神崎町	一宮町	大多喜町
館山市	東金市	鴨川市	印西市	山武市	多古町	睦沢町	御宿町
木更津市	旭市	鎌ヶ谷市	白井市	いすみ市	東庄町	長生村	鋸南町
松戸市	柏市	君津市	富里市	大網白里市	九十九里町	白子町	

平成30年3月31日現在

[協力団体] 2 団体

(一社) 日本旅行業協会 関東支部千葉県地区委員会  
成田国際空港航空会社運営協議会

## 8 「成田空港を活用した経済活性化戦略」（提言）要旨

### （１）提言の背景

従来、成田空港は「日本の表玄関」・「首都圏のゲートウェイ」として、人・物・財は、主に都心へと流れていたと言える。しかしながら、30万回化により生じた「航空・空港の新たな可能性」と、空港への鉄道・バスアクセスの向上や圏央道等の道路網の進展による「成田空港への広域アクセス整備の進捗」により、これからは、「成田空港を中心とした広域的な人・物・財の流れの創出」という新たな可能性が生まれてくる。この新たな可能性を活かすために、時機を失することなく、成田空港の高まるポテンシャルを千葉県経済の活性化につなげる取組が求められている。

グレード・アップ「ナリタ」活用戦略会議では、こうした視点に立ち、経済界や交通事業者、産業振興関連団体、行政といった幅広い分野の方々を委員として設置され、議論を重ねてきたが、ここにその成果を「成田空港を活用した経済活性化のための4つの戦略」として提言を行う。

### （２）提言の内容 ～「成田空港を活用した経済活性化のための4つの戦略」について

#### 戦略1 「30万回化で拡大する人・物・財の流れを活かす」

- ① ビジネス・観光の目的地（展示会・会議の開催地や観光地など）としてふさわしい地域の魅力づくりに取り組む
  - 地域・都市の魅力をアップし、MICE誘致を推進する  
[国際会議観光都市の特性を活かしたMICE誘致・国際会議開催補助金の活用等]
  - 国際空港である成田空港を活かしたインバウンド観光の推進・受け入れ体制の整備を行う  
[観光事業者・交通事業者・行政による共同プロモーション、訪日外国人が県内で滞在し消費する仕組みの構築、海外での認知度向上による千葉県への誘客]
  - 教育旅行先としての魅力をアップし、国内外からの教育旅行誘致を図る  
[教育旅行の受け入れ体制の整備、空港を活用した教育旅行の促進等]
  - 新たな集客施設の設置可能性について検討する  
[IRの導入可能性の検討]
- ② 成田空港という優位性を活かした産業振興に取り組む
  - 空港周辺への関連産業集積を進める  
[立地企業補助金の活用、工業団地整備による企業誘致の受け皿づくり]
  - 県内企業が行う空港を活用したビジネスを支援する  
[県内企業と航空会社との意見交換会等のビジネス支援策の検討・実施]
  - 民間からの提案による総合特区制度の活用方策の検討など、ビジネス環境整備を進める  
[規制緩和や総合特区制度の活用等によるビジネス環境整備策の検討]
- ③ LCC・国内線を積極的に活用する仕組みを作る
  - 新たな動きであるLCCについて活用方策の検討を行う  
[LCCの利用動向の調査等によるLCCを活用した経済活性化方策の検討]

- 新たな顧客であるLCC・国内線旅客を県内観光地へ誘導する  
[旅客が県内で滞在し消費する仕組みの検討、レンタカー・タクシーの活用など県内観光地へのアクセスの充実方策の検討、国内就航地における千葉県のPR]
- LCC・国内線の利用促進を図る（国内線の維持・強化）  
[国内線就航先との連携強化、LCC・国内線を利用しやすいアシストの検討、就航歓迎行事などPRによる国内線需要の創出]

## 戦略2 「県内外と成田のスムーズな人・物の流れを強化する」

- ① 成田空港利用者の利便性・快適性を向上させる
  - 空港利用者の利便性向上を目指す  
[LCC・国内線利用者向けの地上アクセスの充実による利便性向上]
  - 空港利用者の快適性の向上を目指す  
[検問について警備の質を確保した上での入場者の快適性向上、C I Qの改善要請]
- ② 空港から県内外への交通アクセスをさらに充実させる
  - 空港アクセスについて時間の短縮・定時性の確保を目指すとともに、高規格幹線道路などについて、災害時のリダンダンシーの観点からもネットワークの充実を図る  
[鉄道の都心アクセス時間の短縮にむけた短絡線の検討要請、圏央道、外環道、北千葉道路などの道路網の整備促進、アクアラインの恒久的料金引き下げの要請]

## 戦略3 「成田空港をはじめとした千葉県のさまざまな「宝」を積極的に発信する」

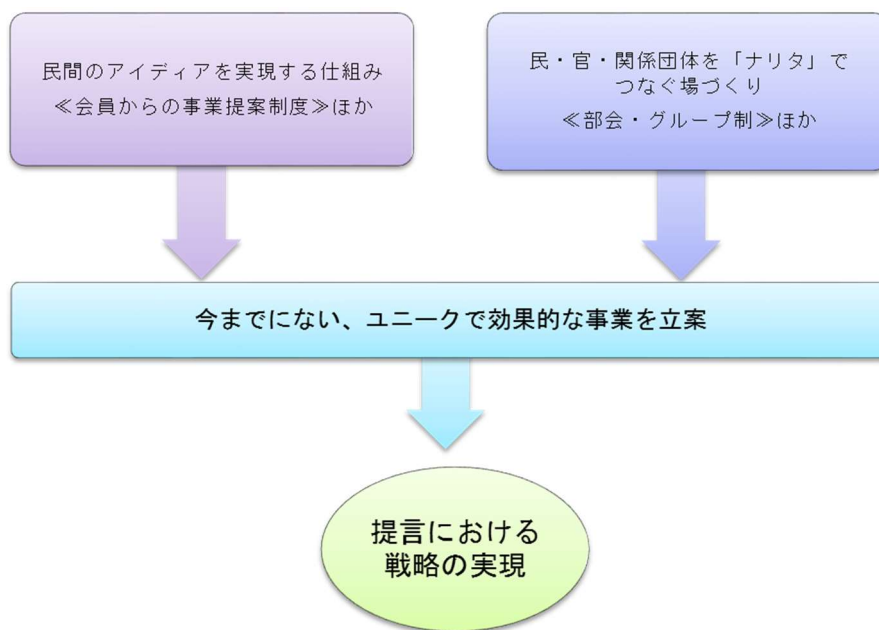
- ① 千葉の魅力を国内外に広く発信する
  - 「千葉ブランド」を確立し、千葉の魅力をマーケット毎に対象者に応じた手法で発信する  
[地域と一体となった魅力の発掘、関係機関が連携しての戦略的なPR、「千葉の魅力」の海外への情報発信、留学生の活用等による外国人向けのきめ細かいPR]
- ② 成田空港のアクセス向上・機能充実をきちんと知ってもらう
  - 成田空港の国内線の充実やアクセス向上の認知度を上げる  
[成田空港のアクセス向上のPRによる「成田空港は遠い」とのイメージの払拭、国内線の充実・利便性向上をPR、「県民にとって使いやすい成田空港」の周知]

## 戦略4 「成田空港の活用に向けて総合的に取り組む」

- (仮称) 成田空港活用協議会の設立を目指す  
[戦略1～3の実現に向けて総合的に取り組むために、県内から幅広い参加を得て、(仮称) 成田空港活用協議会の設立を目指す。]

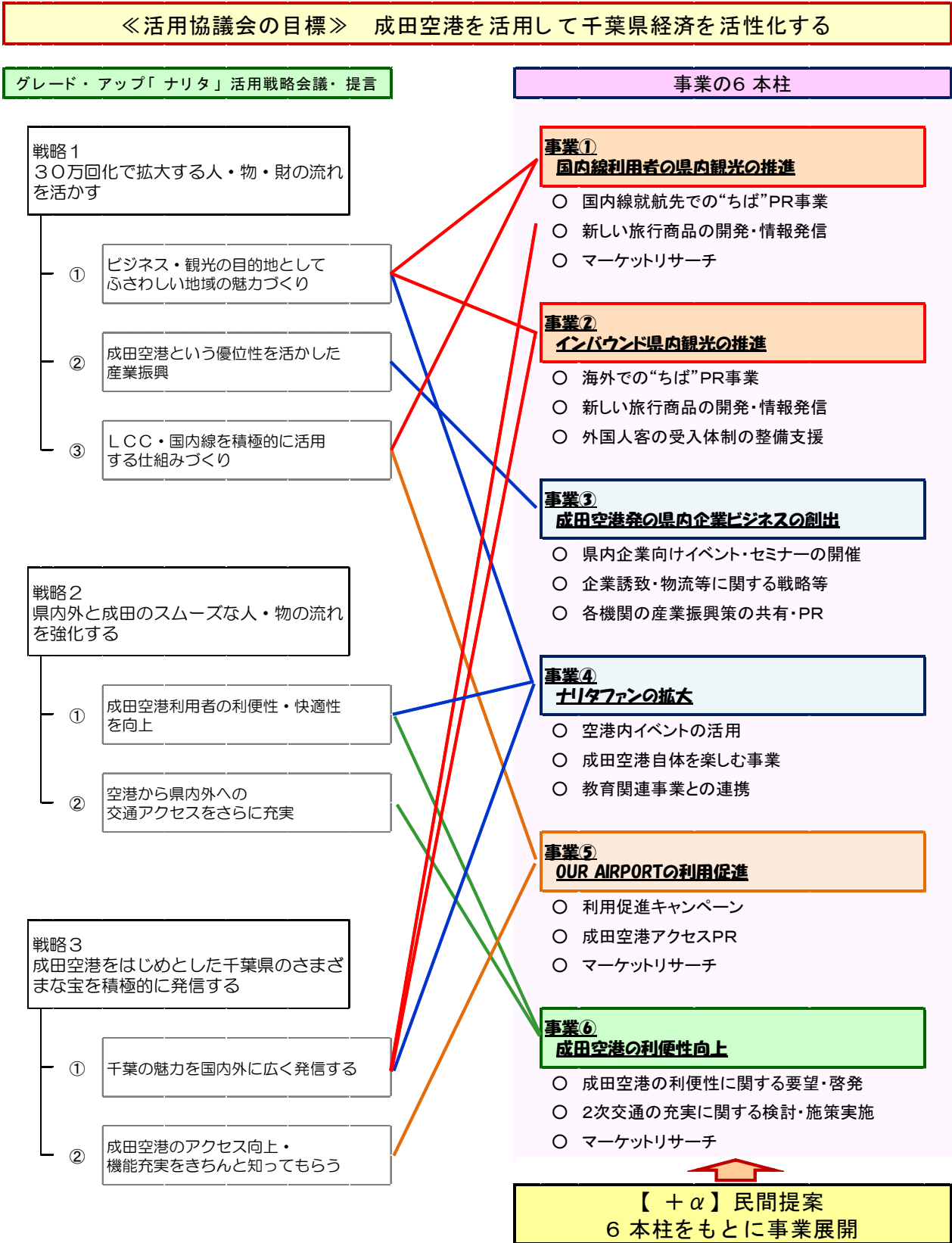
## 9 協議会の事業フレーム

協議会では、県経済活性化にプラスとなる民間事業者等のアイデアを取り入れ、新たな事業のフレームを構築することによって、今までにない、ユニークで効果的な事業を立案し、戦略的に実施していく。そのため、会員からの空港を活用してビジネスを拡大するアイデアや、成田空港に必要な組織を事業案としてまとめ、会員が協議会に提案・事業化する仕組みを作り出す。



# 10 事業の6本柱

「成田空港活用協議会」で取り組む事業として、以下の6事業を設定。



# 1 1 活動年表

平成25年度

[千葉県・成田空港を取り巻く環境の変化・できごと]

- ・「グレード・アップ『ナリタ』活用戦略会議」にて成田空港を活用した経済活性化戦略を提言 (H24/9/5)
- ・オープンスカイ（航空会社が空港側と協議して路線や便数を自由に決定）が適用 (H25/3/31)
- ・圏央道「東金JCT～木更津東IC間」が開通 (H25/4/27)
- ・成田空港開港35周年 (H25/5/20)
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定 (H25/9/8)
- ・千葉県総合計画「新輝け！ちば元気プラン」の策定 (H25/10/23)

年月日	展開
平成25年5月28日	(仮称)成田空港活用協議会設立発起人会を開催
7月31日	成田空港活用協議会設立総会を開催
7月31日	平成25年度第1回幹事会を開催
9月2日	平成25年度第2回幹事会を開催
9月9日	成田空港活用協議会運営説明会・交流会を開催
9月10日,11日	「千葉と愛媛の観光・物産展示会」でPR活動を実施
9月27日	平成25年度第3回幹事会を開催
10月	「成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者動向に係る調査」を実施
10月18日	県企業誘致セミナーとの連携事業を実施
10月25日,26日	国内線就航先(札幌)プロモーション(北海道経済・観光団体等との意見交換会、札幌でのPRイベント)を実施
11月18日	平成25年度第4回幹事会を開催
11月22日	首都圏中央連絡自動車道の建設促進に関する要望活動を実施
12月18日	部会スタッフ会議を開催
平成26年1月22日	平成25年度第5回幹事会を開催
1月22日	幹事団体実務担当者会議を開催
2月3日	平成25年度「第1回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催 (国内線利用動向、圏央道)
2月10日	平成25年度「第2回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催 (MICE)
2月17日～19日	レンタカーを活用した香港プロモーション事業を実施
2月22日～3月22日	ますます便利になる成田空港に行ってみようスタンプラリーキャンペーンを実施
3月6日～7日	国内線就航先(札幌)プロモーション第2弾(札幌旅行業者の招聘)を実施
3月26日	平成25年度第6回幹事会を開催
3月29日	「Chiba Sweets Collection in Narita Airport」を実施

平成26年度

[千葉県・成田空港を取り巻く環境の変化・できごと]

- ・圏央道「茨城県稲敷IC～千葉県神崎IC間」が開通 (H26/4/12)
- ・成田市に空の駅さくら館がオープン (H27/3/26)
- ・空港処理能力が27万回から30万回へ拡大 (H27/3/27)
- ・入場ゲートのノンストップ化を実施 (H27/3/30)

年月日	展開
平成26年5月13日	平成26年度第1回幹事会を開催
5月26日	平成26年度総会を開催
5月26日	平成26年度第2回幹事会を開催
6月16日	平成26年度実務担当者向け事業説明会を実施
6月19日	せとうち旬彩館（愛媛・香川県の都内アンテナショップ）での成田空港アクセスPRを実施
7月31日	佐賀新聞、中国新聞、四国新聞へ広告を掲載
8月1日～2日	国内線就航先（佐賀）プロモーションを実施
8月3日	自動化ゲート出張登録及び千葉県民向け成田空港利用促進キャンペーン第1弾を実施
8月4日	国内線就航先の都内アンテナショップでの成田空港PRを拡大（大分・広島）
8月8日	平成26年度第3回幹事会を開催
10月3日	平成26年度第4回幹事会を開催
10月11日, 12日	首都圏及び北関東向けの成田空港利用促進キャンペーン（国際フェスティバル世界市出展）の実施
10月14日	平成26年度「第1回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催（ショッピングツーリズム）
10月26日～30日	台北にて海外プロモーションを実施
10月～11月	大学祭パンフレットへの利用促進広告ジャックを実施（千葉大学, 筑波大学, 首都大学東京, 埼玉大学）
11月～平成27年3月	WEB媒体“ウレぴあ総研”で成田発の旅行記事を配信
11月1日～12月31日	会員向け旅行商品を造成
11月7日	北海道新聞タブロイド版に広告を掲載
11月7日～9日	国内線就航先（札幌）プロモーションを実施
11月14日	学生連携事業「第1回成田空港をともに考える体験型フィールドワーク」を開催
11月17日	平成26年度第5回幹事会を開催
11月20日	首都圏中央自動車道及び北千葉道路の整備推進に関する要望活動を実施
11月26日, 27日	「JAPAN HALAL EXPO 2014」を後援
11月27日～29日	レンタカーを活用した香港プロモーション事業を実施
11月30日	自動化ゲート出張登録及び千葉県民向け成田空港利用促進キャンペーン第2弾を実施



年月日	展開
12月13日	学生連携事業「第2回成田空港をともに考える体験型フィールドワーク」を開催
12月18日	平成26年度第6回幹事会を開催
平成27年 1月10日～12日	千葉県民向け成田空港利用促進キャンペーン第3弾（成人式）を実施
2月20日	日刊工業新聞に広告を掲載
3月	千葉県における外国人旅行者の嗜好及び県内周遊動向等に関する調査を実施
3月16日	「学生アイデアコンテスト～NRT Challenge 2015～」を開催
3月20日	ハイウェイウォーカーに広告を掲載
3月25日	平成27年度第7回幹事会を開催

#### 平成27年度

##### [千葉県・成田空港を取り巻く環境の変化・できごと]

- ・第3旅客ターミナルの供用を開始（H27/4/8）
- ・幕張メッセが2020年東京オリンピック3競技、パラリンピック4競技の会場に決定（H27/4/14）
- ・圏央道「神崎IC～大栄JCT間」が開通（H27/6/7）
- ・「成田空港に関する四者協議会」で機能強化に向けた協議がスタート（H27/9/17）
- ・「成田国際空港の更なる機能強化推進本部」を設置（H27/9/30）
- ・芝山町に「ひこうきの丘」がオープン（H28/3/18）

年月日	展開
平成27年4月24日	平成27年度第1回幹事会を開催
4月27日	日刊工業新聞に広告を掲載
5月12日	平成27年度総会を開催
5月12日	平成27年度「第1回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催 （インバウンド動向）
6月1日	平成27年度第2回幹事会を開催
6月7日	千葉日報に広告を掲載
6月23日	平成27年度第3回幹事会を開催
6月30日	平成27年度「第2回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催 （圏央道）
7月14日	平成27年度第4回幹事会を開催
8月17日～9月30日	期間限定高速バス「チバストーリー」にあわせた成田空港利用促進キャンペーンを実施
9月3日	学生連携事業「女子旅で！成田ブームを巻き起こせ！！」 『全体ミーティング及びLCC意見交換会』を開催
9月4日	北海道側からの教育旅行にかかるプレゼンテーションを実施
9月5日 ～平成28年3月4日	茨城県、群馬県のイオンシネマで成田空港のCM放映を実施
9月7日	平成27年度第5回幹事会を開催

年月日	展開
9月11日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】 「成田LCCで女子旅」Facebook ページを開設
9月14日～30日	千葉県庁においてパネル展示を実施
9月21日	宇都宮におけるPRイベントへ参加
9月30日	平成27年度第6回幹事会を開催
10月2日,3日	北海道においてゴルフ・パークゴルフを通じた交流促進PRを実施
10月12日	成田空港においてパネル展示を実施
10月25日	パークゴルフ新聞に広告を掲載
11月1日 ～平成28年3月31日	会員向け利用促進キャンペーンを実施
11月5日	県民だよりへ広告を掲載
11月6日～8日	筑波大学の大学祭パンフレットに広告を掲載
11月7日,8日	北関東における成田空港利用促進プロモーション（つくば市）を実施
11月16日	平成27年度第7回幹事会を開催
11月20日	首都圏中央連絡自動車及び北千葉道路の整備推進に関する要望を実施
11月25日,26日	「JAPAN HALAL EXPO 2015」を後援
11月28日	北関東における成田空港利用促進プロモーションと連動して成田空港親子見学バスツアーを実施
11月29日	旅券事務所での自動化ゲート出張登録・成田空港利用促進PRを実施
11月30日	千葉県アンテナショップ「ちばI・CHI・BA」（JPタワー「KITTE」）でのプロモーション活動を実施
12月4日～10日	東京スカイツリーでのプロモーション活動を実施
12月6日	旅券事務所での自動化ゲート出張登録・成田空港利用促進PR（第2弾）を実施
12月7日	海外向け誘客促進事業「ランドオペレーターとの商談会」を実施
12月11日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】『千葉で女子旅×成田LCC』冊子が完成
12月18日	平成27年度第8回幹事会を開催
12月25日	パークゴルフ新聞に広告を掲載
平成28年 1月9日～11日	千葉県内成人式連動キャンペーンを実施
1月13日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】森田千葉県知事を表敬訪問
1月22日～24日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】広島でのプロモーションを実施
2月20日～21日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】札幌でのプロモーションを実施
2月25日	平成27年度第9回幹事会を開催
2月29日	日刊工業新聞に広告を掲載
3月	成田空港圏における物流動向調査を実施
3月11日	北海道・千葉交流 パークゴルフ大会IN千葉2016を開催
3月21日～22日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】広島県の学生を招待して女子旅ツアーを実施

年月日	展開
3月25日	平成27年度第10回幹事会を開催
3月27日～29日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】福岡、松山、広島からSNSにおいて情報発信力のある方を招待し、モニターツアーを実施

#### 平成28年度

##### [千葉県・成田空港を取り巻く環境の変化・できごと]

- ・「北総四都市江戸紀行」が日本遺産に認定（H28/4/25）
- ・成田空港の機能強化案を「成田空港に関する四者協議会」に提示（H28/9/27）
- ・香取市「佐原の山車行事」を含む「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録（H28/12/1）
- ・2020年東京オリンピック「サーフィン」競技が一宮町で開催決定（H28/12/8）
- ・圏央道「境古河IC～つくば中央IC間」が開通（H29/2/26）

年月日	展開
平成28年4月1日	千葉都市モノレール車両へのラッピング広告を実施（通年）
4月27日	平成28年度第1回幹事会を開催
5月16日	平成28年度総会を開催
5月16日	平成28年度「第1回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催（物流動向）
5月26日	「第1回 成田空港からの二次交通等に関する研究会」を実施
5月31日	平成28年度第2回幹事会を開催
6月14日～17日	タイ王国のメディア関係者を招請し、モニターツアーを実施
7月	千葉ロッテオフィシャルファンツアーに成田LCCを利用したツアーを追加
8月2日, 14日, 30日	マリンスタージアムで『成田LCCを使って応援に行こう！キャンペーン』を実施
8月3日, 5日	成田空港等への社会科見学の実施に向けた『教職員モニターツアー』を実施
8月7日	フクダ電子アリーナで『成田LCCを使って応援に行こう！キャンペーン』を実施
8月14日	うまかな・よかなスタジアム（熊本）で『成田LCCを使って応援に行こう！キャンペーン』を実施
8月25日	平成28年度第3回幹事会を開催
9月7日	札幌ドームにおけるPRを実施
9月7日～9日	北海道・千葉交流パークゴルフ大会IN北海道及び千葉からのモニターツアーを実施
9月17日～10月31日	期間限定高速バス「チバストーリー」にあわせた成田空港利用促進キャンペーンを実施
10月5日	平成28年度第4回幹事会を開催
10月8日, 9日	『国際フェスティバル世界市』への協賛&PRを実施
10月18日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】 「女子旅」テーマのInstagramアカウントを開設
10月22日, 30日, 11月12日, 26日	成田空港親子見学バスツアーを実施

年月日	展開
11月9日	平成28年度「第2回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催 (インバウンド)
11月15日	平成28年度第5回幹事会を開催
11月22日	首都圏中央自動車道及び北千葉道路の整備推進に関する要望活動を実施
11月24日	「第2回 成田空港からの二次交通等に関する研究会」を実施
12月1日	海外向け誘客促進事業「ランドオペレーターとの商談会」を実施
12月8日	千葉県アンテナショップ「ちばI・CHI・BA」(JPタワー「KITTE」)でのプロモーション活動を実施
平成29年1月7日～ 10日	千葉県内成人式連動キャンペーンを実施
1月25日	「第1回 成田空港と圏央道を活用した地域開発プロジェクト研究会」を開催
2月2日	平成28年度第6回幹事会を開催
2月8日	「第2回 成田空港と圏央道を活用した地域開発プロジェクト研究会」を開催
2月19日, 20日	バニラエア函館 - 成田線就航式典でのPR及び函館空港、パークゴルフ 関係者との意見交換を実施
2月24日, 25日	ランドオペレーターによる鴨川市・勝浦市視察及び意見交換会を実施
2月26日～28日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】就航先女子学生を「#LCC女子旅 千葉」ツアーへ招待
3月11日, 12日	栃木県佐野サービスエリアでプロモーションを実施
3月13日～16日	北海道・千葉交流パークゴルフ大会IN千葉及び北海道からのモニター ツアーを実施
3月17日	「第3回 成田空港からの二次交通等に関する研究会」を実施
3月21日	「第3回 成田空港と圏央道を活用した地域開発プロジェクト研究会」を 開催
3月28日	平成28年度第7回幹事会を開催
3月30日	海外向けWEBによる情報発信を実施

## 平成29年度

### [千葉県・成田空港を取り巻く環境の変化・できごと]

- ・「成田空港に関する四者協議会」で地域から提出されている更なる機能強化に関する要望への対応案を提示 (H29/6/12)
- ・「成田空港に関する四者協議会」で滑走路の増設などを含めた成田空港の更なる機能強化について、実施することを四者で合意し、確認書を締結 (H30/3/13)

年月日	展開
平成29年4月18日	平成29年度「第1回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催 (圏央道)
5月12日	平成29年度第1回幹事会を開催
5月26日	平成29年度総会を開催
5月26日	平成29年度「第2回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催 (県内インバウンド対応力向上)

年月日	展開
5月30日	平成29年度第2回幹事会を開催
6月21日	平成29年度第3回幹事会を開催
7月1日	北関東（群馬）における成田空港利用促進プロモーションを実施
8月8日	平成29年度第4回幹事会を開催
8月8日	県内金融機関や駅等に成田空港利用促進PRポスターを掲出
8月9日	柏駅で千葉県民向け成田空港利用促進キャンペーンを実施
9月3日	旅祭2017に出展
9月4日	平成29年度第5回幹事会を開催
9月22日	平成29年度第6回幹事会を開催
9月22日	JTBグローバルマーケティング&トラベルとの意見交換会を実施
10月4日~6日	北海道・千葉交流パークゴルフ大会IN北海道、千葉からのモニターツアー及びパークゴルフを通じた北海道と千葉県の交流協定調印式を実施
10月22日,29日	成田空港親子見学バスツアーを実施
10月25日,11月8日	会員向け成田空港見学バスツアーを実施
10月26日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】 沖縄県の学生とテレビ電話で意見交換会を実施
10月28日	成田空港で行われた千葉県主催のオリンピック・パラリンピック1000日前イベントへの協力
11月16日	平成29年度第7回幹事会を開催
11月27日	首都圏中央自動車道及び北千葉道路の整備推進に関する要望活動を実施
11月27日	平成29年度臨時総会を開催
11月27日	平成29年度「第3回県内経済活性化ビジネスセミナー」を開催 （デービッド・アトキンソン氏特別講演）
12月11日	千葉県アンテナショップ「ちばI・CHI・BA」（JPタワー「KITTE」）でのプロモーション活動を実施
12月11日,12日	ランドオペレーターによる鴨川市・勝浦市視察及び意見交換会を実施
12月12日	平成29年度第8回幹事会を開催
平成30年2月2日	平成29年度第9回幹事会を開催
2月22日	海外向け誘客促進事業「ランドオペレーターとの商談会」を実施
3月7日	平成29年度第10回幹事会を開催
3月14日	成田空港からの二次交通に関する研究会を実施
3月17日	千葉ロッテマリーンズと連携したオープン戦での成田空港利用促進PRを実施
3月27日	学生連携事業【女子旅×成田LCC】成田LCC就航先パンフレットの制作及び空港内でのプロモーションを実施
3月28日	平成29年度第11回幹事会を開催
3月28日	海外向けWEBによる情報発信を実施

## 12 メディア露出

No	テーマ	掲載日	媒体名
1	協議会設立	平成 25 年 5 月 22 日	千葉日報
2	協議会設立	平成 25 年 5 月 28 日	日刊航空
3	協議会設立	平成 25 年 5 月 29 日	日刊航空
4	協議会設立	平成 25 年 5 月 29 日	読売新聞
5	協議会設立	平成 25 年 5 月 29 日	朝日新聞
6	協議会設立	平成 25 年 6 月 20 日	産経新聞
7	設立総会	平成 25 年 7 月 29 日	日刊航空
8	設立総会	平成 25 年 8 月 1 日	産経新聞
9	設立総会	平成 25 年 8 月 1 日	東京新聞
10	設立総会	平成 25 年 8 月 1 日	日刊航空
11	設立総会	平成 25 年 8 月 1 日	千葉日報
12	設立総会	平成 25 年 8 月 1 日	朝日新聞
13	設立総会	平成 25 年 8 月 1 日	読売新聞
14	協議会設立	平成 25 年 8 月 5 日	千葉日報
15	協議会設立	平成 25 年 8 月 8 日	毎日新聞
16	札幌におけるPR	平成 25 年 10 月 25 日	時事通信
17	札幌におけるPR	平成 25 年 10 月 25 日	共同通信
18	札幌におけるPR	平成 25 年 10 月 26 日	千葉日報
19	札幌におけるPR	平成 25 年 10 月 26 日	北海道新聞
20	札幌におけるPR	平成 25 年 10 月 26 日	日本経済新聞
21	札幌におけるPR	平成 25 年 10 月 26 日	北海道テレビ
22	札幌におけるPR	平成 25 年 10 月 28 日	千葉テレビ
23	札幌におけるPR	平成 25 年 11 月 18 日	千葉日報
24	圏央道要望	平成 25 年 11 月 23 日	千葉日報
25	経済セミナー	平成 26 年 1 月 29 日	日刊航空
26	国内線利用動向調査	平成 26 年 2 月 3 日	時事通信
27	経済セミナー	平成 26 年 2 月 4 日	産経新聞

No	テーマ	掲載日	媒体名
28	国内線利用動向調査	平成 26 年 2 月 4 日	産経新聞
29	国内線利用動向調査	平成 26 年 2 月 4 日	日本経済新聞
30	国内線利用動向調査	平成 26 年 2 月 6 日	千葉日報
31	国内線利用動向調査	平成 26 年 2 月 8 日	読売新聞
32	経済セミナー	平成 26 年 2 月 10 日	産経新聞
33	経済セミナー	平成 26 年 2 月 10 日	千葉日報
34	国内線利用動向調査	平成 26 年 2 月 10 日	千葉日報
35	経済セミナー	平成 26 年 2 月 12 日	産経新聞
36	海外向け	平成 26 年 2 月 17 日	千葉日報
37	県民向け	平成 26 年 2 月 18 日	読売新聞（首都圏版）
38	県民向け	平成 26 年 2 月 27 日	千葉テレビ
39	県民向け	平成 26 年 3 月 4 日	千葉日報
40	札幌における P R	平成 26 年 3 月 7 日	読売新聞
41	県民向け	平成 26 年 3 月 8 日	千葉日報
42	国内線利用動向	平成 26 年 3 月 25 日	東京新聞
43	ナリタファン	平成 26 年 3 月 30 日	読売新聞
44	ナリタファン	平成 26 年 3 月 31 日	千葉日報
45	県民向け	平成 26 年 7 月 29 日	読売新聞
46	佐川・広島・香川における P R	平成 26 年 8 月 2 日	佐賀新聞社
47	佐川・広島・香川における P R	平成 26 年 8 月 2 日	えびす F M
48	県民向け	平成 26 年 8 月 3 日	産経新聞
49	県民向け	平成 26 年 8 月 3 日	チバテレビ
50	佐川・広島・香川における P R	平成 26 年 8 月 4 日	ぶんぶんテレビ
51	ナリタファン	平成 26 年 10 月 6 日	日刊航空
52	経済セミナー	平成 26 年 10 月 8 日	日本経済新聞
53	経済セミナー	平成 26 年 10 月 14 日	日経産業新聞
54	札幌における P R	平成 26 年 10 月 15 日	日刊 CARGO
55	ナリタファン	平成 26 年 10 月 15 日	日本経済新聞
56	ナリタファン	平成 26 年 10 月 15 日	朝日新聞

No	テーマ	掲載日	媒体名
57	ナリタファン	平成 26 年 10 月 20 日	日刊航空
58	ナリタファン	平成 26 年 10 月 21 日	千葉日報
59	海外向け	平成 26 年 10 月 26 日	千葉日報
60	札幌における P R	平成 26 年 10 月 29 日	ONTONA（北海道新聞折込生活情報誌）
61	札幌における P R	平成 26 年 11 月 6 日	日本経済新聞
62	札幌における P R	平成 26 年 11 月 6 日	北海道テレビ
63	札幌における P R	平成 26 年 11 月 6 日	F M北海道
64	札幌における P R	平成 26 年 11 月 7 日	北海道テレビ
65	札幌における P R	平成 26 年 11 月 7 日	F M北海道
66	札幌における P R	平成 26 年 11 月 8 日	千葉日報
67	札幌における P R	平成 26 年 11 月 8 日	北海道新聞
68	札幌における P R	平成 26 年 11 月 8 日	読売新聞
69	札幌における P R	平成 26 年 11 月 8 日	道新スポーツ
70	札幌における P R	平成 26 年 11 月 8 日	日刊スポーツ
71	札幌における P R	平成 26 年 11 月 8 日	スポーツニッポン
72	札幌における P R	平成 26 年 11 月 9 日	千葉日報
73	札幌における P R	平成 26 年 11 月 9 日	北海道新聞
74	札幌における P R	平成 26 年 11 月 10 日	チバテレビ
75	札幌における P R	平成 26 年 11 月 12 日	道新 WEB
76	札幌における P R	平成 26 年 11 月 15 日	フジサンケイビジネスアイ
77	ナリタファン	平成 26 年 11 月 15 日	N H K
78	札幌における P R	平成 26 年 11 月 16 日	千葉日報
79	ナリタファン	平成 26 年 11 月 17 日	読売新聞
80	圏央道要望	平成 26 年 11 月 21 日	千葉日報
81	圏央道要望	平成 26 年 11 月 21 日	読売新聞
82	海外向け	平成 26 年 12 月 14 日	東方日報
83	ナリタファン	平成 26 年 12 月 15 日	千葉日報
84	海外向け	平成 27 年 1 月 8 日	Next Magazine



No	テーマ	掲載日	媒体名
85	県民向け	平成 27 年 1 月 8 日	日刊航空
86	県民向け	平成 27 年 1 月 9 日	読売新聞
87	県民向け	平成 27 年 1 月 9 日	毎日新聞
88	海外向け	平成 27 年 1 月 10 日	The Sun
89	海外向け	平成 27 年 1 月 30 日	The Sun
90	経済セミナー	平成 27 年 2 月 1 日	マネジメントスクエア（ちばぎん総合研究所）
91	ナリタファン	平成 27 年 3 月 16 日	NHK
92	ナリタファン	平成 27 年 3 月 16 日	千葉テレビ
93	ナリタファン	平成 27 年 3 月 16 日	産経新聞
94	ナリタファン	平成 27 年 3 月 16 日	時事通信
95	ナリタファン	平成 27 年 3 月 16 日	共同通信
96	ナリタファン	平成 27 年 3 月 17 日	朝日新聞
97	ナリタファン	平成 27 年 3 月 17 日	読売新聞
98	ナリタファン	平成 27 年 3 月 17 日	日刊工業新聞
99	ナリタファン	平成 27 年 3 月 17 日	日刊航空
100	ナリタファン	平成 27 年 3 月 18 日	千葉日報
101	ナリタファン	平成 27 年 3 月 23 日	トラベルジャーナル
102	ナリタファン	平成 27 年 4 月 16 日	毎日新聞
103	ナリタファン	平成 27 年 4 月 21 日	旬刊旅行新聞
104	会長寄稿	平成 27 年 4 月 27 日	日刊工業新聞
105	総会	平成 27 年 5 月 13 日	千葉日報
106	総会	平成 27 年 5 月 13 日	読売新聞
107	総会	平成 27 年 5 月 13 日	毎日新聞
108	総会	平成 27 年 5 月 13 日	チバテレビ
109	インバウンド調査	平成 27 年 5 月 16 日	読売新聞
110	インバウンド調査	平成 27 年 5 月 22 日	千葉日報
111	インバウンド調査	平成 27 年 5 月 25 日	千葉日報
112	ナリタファン	平成 27 年 5 月 29 日	京成バスプレスリリース

No	テーマ	掲載日	媒体名
113	インバウンド調査	平成 27 年 5 月 29 日	日刊工業新聞
114	その他	平成 27 年 6 月 6 日	朝日新聞デジタル
115	圏央道開通広告	平成 27 年 6 月 7 日	千葉日報
116	ナリタファン	平成 27 年 6 月 10 日	千葉日報
117	経済セミナー	平成 27 年 6 月 16 日	日刊カーゴ
118	経済セミナー	平成 27 年 6 月 18 日	日本経済新聞
119	経済セミナー	平成 27 年 6 月 30 日	NHKニュース
120	経済セミナー	平成 27 年 7 月 1 日	日刊工業新聞
121	経済セミナー	平成 27 年 7 月 1 日	茨城新聞
122	経済セミナー	平成 27 年 7 月 1 日	日刊常陽新聞
123	経済セミナー	平成 27 年 7 月 2 日	千葉日報
124	ナリタファン	平成 27 年 7 月 6 日	成田国際空港
125	バス実証実験	平成 27 年 7 月 23 日	日本経済新聞
126	バス実証実験	平成 27 年 7 月 23 日	travel vision
127	バス実証実験	平成 27 年 7 月 27 日	flyteam
128	バス実証実験	平成 27 年 7 月 28 日	読売新聞
129	ナリタファン	平成 27 年 8 月 10 日	トラベルジャーナル
130	ナリタファン	平成 27 年 9 月 3 日	チバテレビ
131	ナリタファン	平成 27 年 9 月 3 日	チバテレビ
132	シネアド	平成 27 年 9 月 5 日	日本経済新聞
133	ナリタファン	平成 27 年 9 月 9 日	千葉日報
134	ナリタファン	平成 27 年 9 月 21 日	産経新聞
135	札幌ゴルフ・パークゴルフPR	平成 27 年 10 月 2 日	どうしん web
136	札幌ゴルフ・パークゴルフPR	平成 27 年 10 月 3 日	スポニチ
137	札幌ゴルフ・パークゴルフPR	平成 27 年 10 月 17 日	日刊スポーツ
138	札幌ゴルフ・パークゴルフPR	平成 27 年 10 月 21 日	道新スポーツ
139	会長寄稿	平成 27 年 11 月 1 日	月刊建設 11 月号
140	北関東プロモ	平成 27 年 11 月 4 日	時事ドットコム
141	北関東プロモ	平成 27 年 11 月 5 日	日刊航空

No	テーマ	掲載日	媒体名
142	その他	平成 27 年 11 月 5 日	県民だより 11 月号
143	北関東プロモ	平成 27 年 11 月 6 日	日本経済新聞
144	北関東プロモ	平成 27 年 11 月 12 日	常陽新聞
145	圏央道要望	平成 27 年 11 月 21 日	日本経済新聞
146	圏央道要望	平成 27 年 11 月 21 日	千葉日報
147	北関東プロモ (バスツアー)	平成 27 年 11 月 26 日	日本経済新聞
148	自動化ゲート	平成 27 年 11 月 26 日	日刊航空
149	自動化ゲート	平成 27 年 11 月 29 日	チバテレビ
150	自動化ゲート	平成 27 年 11 月 30 日	朝日新聞
151	ランオペ商談会	平成 27 年 12 月 3 日	日本経済新聞
152	ランオペ商談会	平成 27 年 12 月 4 日	チバテレビ
153	ランオペ商談会	平成 27 年 12 月 4 日	NHKニュース
154	スカイツリー	平成 27 年 12 月 6 日	沖縄タイムス
155	スカイツリー	平成 27 年 12 月 6 日	琉球新報
156	北関東プロモ (バスツアー)	平成 27 年 12 月 7 日	朝日新聞
157	札幌ゴルフ・パークゴルフPR	平成 28 年 1 月 10 日	北海道新聞
158	ナリタファン	平成 28 年 1 月 13 日	チバテレビ
159	ナリタファン	平成 28 年 1 月 14 日	日本経済新聞
160	ナリタファン	平成 28 年 1 月 14 日	読売新聞
161	ナリタファン	平成 28 年 1 月 14 日	産経新聞
162	ナリタファン	平成 28 年 1 月 16 日	朝日新聞
163	ナリタファン	平成 28 年 1 月 17 日	千葉日報
164	ナリタファン	平成 28 年 1 月 17 日	産経新聞
165	ナリタファン	平成 28 年 1 月 19 日	東京新聞
166	ナリタファン	平成 28 年 2 月 1 日	旬刊旅行新聞
167	北関東プロモ	平成 28 年 3 月 1 日	日刊工業新聞
168	札幌ゴルフ・パークゴルフPR	平成 28 年 3 月 13 日	朝日新聞
169	経済セミナー	平成 28 年 5 月 29 日	千葉日報
170	海外向け	平成 28 年 6 月 14 日	Travel vision

No	テーマ	掲載日	媒体名
171	海外向け	平成 28 年 6 月 16 日	朝日新聞
172	スポーツツーリズム	平成 28 年 7 月 29 日	Fly team
173	スポーツツーリズム	平成 28 年 8 月 3 日	Fly team
174	ナリタファン	平成 28 年 8 月 3 日	日刊航空
175	スポーツツーリズム	平成 28 年 8 月 3 日	日刊航空
176	スポーツツーリズム	平成 28 年 8 月 4 日	Fly team
177	ナリタファン	平成 28 年 8 月 13 日	朝日新聞
178	スポーツツーリズム	平成 28 年 8 月 18 日	Fly team
179	札幌パークゴルフ	平成 28 年 9 月 9 日	千葉日報
180	首都圏	平成 28 年 10 月 6 日	日刊航空
181	ナリタファン	平成 28 年 10 月 19 日	日本経済新聞
182	女子旅×成田 L C C	平成 28 年 10 月 26 日	日本経済新聞
183	女子旅×成田 L C C	平成 28 年 10 月 26 日	日本経済新聞 (東京)
184	圏央道要望	平成 28 年 11 月 23 日	千葉日報
185	海外向け	平成 28 年 12 月 2 日	NHK
186	圏央道沿線開発	平成 29 年 1 月 25 日	日本経済新聞
187	圏央道沿線開発	平成 29 年 1 月 26 日	千葉日報
188	女子旅×成田 L C C	平成 29 年 2 月 23 日	日本経済新聞
189	女子旅×成田 L C C	平成 29 年 3 月 3 日	朝日新聞
190	圏央道沿線開発	平成 29 年 3 月 9 日	日本経済新聞
191	女子旅×成田 L C C	平成 29 年 3 月 22 日	千葉日報
192	経済セミナー	平成 29 年 4 月 18 日	時事通信社 iJUMP
193	海外向け	平成 29 年 4 月 19 日	日刊工業新聞
194	総会	平成 29 年 5 月 27 日	読売新聞
195	総会	平成 29 年 5 月 27 日	日本経済新聞
196	総会	平成 29 年 5 月 27 日	千葉日報
197	総会	平成 29 年 6 月 5 日	千葉日報
198	女子旅×成田 L C C	平成 29 年 6 月 23 日	千葉日報
199	スポーツツーリズム	平成 29 年 8 月 10 日	千葉テレビ

No	テーマ	掲載日	媒体名
200	札幌パークゴルフ	平成 29 年 10 月 3 日	日本経済新聞
201	札幌パークゴルフ	平成 29 年 10 月 6 日	千葉日報
202	臨時総会	平成 29 年 11 月 27 日	時事通信社 iJUMP
203	臨時総会	平成 29 年 11 月 28 日	千葉日報
204	臨時総会	平成 29 年 11 月 28 日	日本経済新聞
205	臨時総会	平成 29 年 11 月 29 日	日刊航空
206	国内線利用動向調査	平成 29 年 12 月 14 日	時事通信社 iJUMP
207	国内線利用動向調査	平成 29 年 12 月 20 日	日本経済新聞
208	国内線利用動向調査	平成 29 年 12 月 22 日	東京新聞
209	国内線利用動向調査	平成 30 年 1 月 10 日	産経新聞
210	ランドオペレーターとの商談会	平成 30 年 2 月 22 日	千葉テレビ
211	その他	平成 30 年 2 月 23 日	日刊工業新聞
212	ランドオペレーターとの商談会	平成 30 年 2 月 24 日	千葉日報
213	女子旅×成田LCC	平成 30 年 3 月 27 日	日刊航空
214	女子旅×成田LCC	平成 30 年 3 月 27 日	千葉テレビ
215	女子旅×成田LCC	平成 30 年 3 月 30 日	成田ケーブルテレビ
216	女子旅×成田LCC	平成 30 年 5 月 2 日	千葉日報

# 13 事業実施状況

## [事業の6本柱]

- 国内線利用者の県内観光の推進
- インバウンド県内観光の推進
- 成田空港発の県内企業ビジネスの創出
- ナリタファンの拡大
- OUR AIRPORT としての利用促進
- 成田空港の利便性向上

### 平成25年度事業実施状況

次年度以降の事業拡大へつなげるため、協議会の認知度を高め、「事業の6本柱」に沿って事業展開を図る。

○官・民、幅広い主体の参加を得て「オール千葉」で設立

○事業展開方針に基づき幅広く事業展開

#### ●● 国内線就航先（札幌）向けPR

- ・札幌での経済・観光団体との意見交換、現地PR
- ・旅行者者招へいモニターツアー

#### ● 海外向けPR

- ・レンタカーでのファムトリップ

#### ● ビジネスプロモーション

- ・企業誘致セミナー会場でのPR

#### ● 利用促進キャンペーン

- ・首都圏の自動車ユーザーへのPR

#### ●● 空港内PRイベント

- ・県内各地域の食材を活かしたスイーツのPR

#### ●● 経済活性化セミナー

- ・外客受入体制整備、国内線利用動向、圏央道

#### ●● マーケットリサーチ

- ・航空旅客利用動向調査

○要望活動

#### ● 空港利便性向上のための国等への要望

- ・圏央道の整備要望

### 平成26年度事業実施状況

会員の熱意・エネルギーを取り込みながら事業展開を図り、経済波及効果等の最大化を目指す。

○協議会らしい事業の展開と新たな取組への挑戦

#### ●● 国内線就航先向けPR

- ・札幌での経済・観光団体との意見交換、現地PR
- ・佐賀・広島・香川におけるPR

#### ● 海外向けPR

- ・県トップセールスと連携した台湾PR
- ・レンタカーを活用した香港ファムトリップ

#### ● ナリタファンの拡大に向けた情報・魅力発信

- ・ナリタファンの拡大に向けた学生連携事業

○協議会内外への情報発信の充実

#### ● 県内外に向けた利用促進事業

- ・県旅券事務所等における情報発信と自動化ゲート登録
- ・県内成人式における成田空港利便性PR
- ・会員向け成田空港利用促進キャンペーン
- ・国内線就航先の都内アンテナショップ等でのPR
- ・若年層向け成田空港利用PR
- ・圏央道延伸を踏まえた成田空港利便性PR

#### ●● 経済活性化セミナー

- ・ショッピングツーリズム

#### ●● マーケットリサーチ

- ・インバウンド動向調査

○要望活動

#### ● 空港利便性向上のための国等への要望

- ・圏央道、北千葉道路の整備要望

## 平成27年度事業実施状況

成田空港や千葉県を取り巻く新たな動きを取込み、高まるポテンシャルを活かした事業展開を図る。

### ○新しいナリタを強かに発信

- **県民、首都圏向けのPR・情報発信**
  - ・ 県高速バス実証運行連動企画
  - ・ 千葉県庁舎内、成田空港内パネル展示
  - ・ 県中央旅券事務所、成人式でのPR
  - ・ 東京スカイツリーでのPR
  - ・ JPタワー「KITTE」でのPR 等
- **北関東エリアにおける成田空港利用促進等PR**
  - ・ つくば市におけるPRイベント
  - ・ 成田空港親子見学バスツアー 等
- **海外向け誘客促進**
  - ・ ランドオペレーターとの商談会

### ○これまでの取組を踏まえた新たな展開

- **国内線就航先との交流促進（北海道）**
  - ・ パークゴルフモニターツアー、教育旅行のPR
- **ナリタファンの拡大に向けた学生アイデアの具現化**
  - ・ 女子旅×成田LCCサポートブックの作成
  - ・ 広島・札幌でのPR

### ○会員への情報提供の充実

- **経済活性化セミナー**
  - ・ インバウンド動向、圏央道
- **マーケットリサーチ**
  - ・ 成田空港圏における物流動向調査

### ○要望活動

- **空港利便性向上のための国等への要望**
  - ・ 圏央道、北千葉道路の整備要望

## 平成28年度事業実施状況

成田空港の「存在感」をより一層高めるとともに、ヒト・モノの流れを大きくするための事業展開を図る。

### ○“ナリタ”の魅力を発信し、より一層「存在感」を高める

- **女子旅×成田LCCを活用した国内線就航先PR**
  - ・ WEB、SNSを活用したPR、モニターツアー
- **県内、首都圏エリアにおけるナリタPR**
  - ・ モノレールや成人式、KITTE、世界市でのPR等
- **北関東でのナリタPR**
  - ・ 圏央道茨城区間の開通を見据えた北関東プロモーション（佐野SAでのイベント、ハイウェイウオーカー広告掲載）
- **海外向け誘客促進**
  - ・ 外国語のポータルサイトを利用した情報発信
  - ・ タイメディア招請 ・ ランドオペレーターとの商談会
- **ナリタファンの拡大に向けた取組**
  - ・ 親子見学バスツアーや教職員向けモニターツアーの実施

### ○これまで培った連携・交流の更なる発展

- **北海道との交流促進**
  - ・ パークゴルフモニターツアー、道県が連携したPR 等
- **国内線就航先と連携したPR、交流促進**
  - ・ スポーツツーリズム等をテーマにしたPR
  - ・ 函館でのPR

### ○各会員のビジネス展開に向けた会員相互連携の強化と、事業に役立つ情報・場の提供の充実

- **会員の新たな事業展開等に向けた協働の場づくり**
  - ・ 二次交通の確保や地域開発プロジェクト実現に向けた場づくり
- **経済活性化セミナー**
  - ・ 物流、インバウンド
- **マーケットリサーチ**
  - ・ インバウンド受け入れ体制

### ○要望活動

- **空港利便性向上のための国等への要望**
  - ・ 圏央道、北千葉道路の整備要望

## 平成29年度事業実施状況

会員の連携の場や情報の提供に取り組むとともに、  
これまで培ってきた就航先との交流の発展を図る。

### ○会員の新たなビジネス展開に向けた会員間の連携・ 協働の場や情報の提供の充実

#### ●●●会員の新たな事業展開等に向けた協働の場づくり

- ・成田空港からの二次交通の確保に向けた検討

#### ●●経済活性化セミナー

- ・圏央道 ・ 県内インバウンド対応力向上
- ・インバウンド需要と県経済活性化

#### ●●マーケットリサーチ

- ・国内線利用動向調査
- ・インバウンド周遊動向調査

### ○実需拡大に向けた“ナリタ”の魅力の更なる発信

#### ●北関東でのナリタPR

- ・圏央道茨城区間の開通に伴う群馬でのプロモーション

#### ●県内、首都圏エリアにおけるナリタPR

- ・県内金融機関や駅等におけるPR
- ・JPタワー「KITTE」でのPR

#### ●海外向け誘客促進

- ・ランドオペレーターとの商談会
- ・外国語のポータルサイトを利用した情報発信

#### ●ナリタファンの拡大に向けた取組

- ・親子見学バスツアーの実施
- ・会員向け成田空港見学バスツアーの実施

### ○就航先との連携・交流を通じた誘客促進

#### ●●北海道との交流促進

- ・パークゴルフを通じた相互交流にかかる協定書の締結 等

#### ●●女子旅×成田LCCを活用した国内線就航先PR

- ・WEB、SNSを活用したPR、沖縄県の学生との意見交換、旅行喚起パンフレットの作成 等

#### ●国内線就航先と連携したPR、交流促進

- ・スポーツツーリズム等をテーマにしたPR 等
- ・宮崎でのPR

### ○要望活動

#### ●空港利便性向上のための国等への要望

- ・圏央道、北千葉道路の整備要望



## 1 4 事業概要

### ● 国内線利用者の県内観光の推進

#### 1 北海道との交流の促進

平成25年度は北海道民に「ちばの観光」・「成田空港の利便性」の魅力をPRしていくため、成田空港国内線就航先の札幌にて、北海道経済・観光団体等の意見交換会及び道民向けPRイベントを開催した。また、新たな旅行商品の造成に向けて、北海道から旅行事業者等を招聘し、観光・ゴルフ・教育旅行をテーマとした県内モニターツアーを実施した。

平成26年度は、今後の道県交流促進に向け、北海道の経済・観光団体トップ層及び実務者レベルによる意見交換を実施。さらに、多くの道民に千葉を分かりやすく知ってもらうため、メディアを最大限活用するとともに、札幌市内集客施設でのPRイベントや札幌駅西改札前及び札幌ドームでプロモーションを実施した。

平成27年度は平成26年度の意見交換会で確認した、教育旅行のPRの場のセッティングやゴルフ・パークゴルフを活用した相互交流、道県連携したPRの実施などについて具体的な検討を行い、実施可能となったものから順次実施した。

平成28年度は、相互交流の更なる展開として、千葉県、北海道の双方で交流パークゴルフ大会（千葉の大会は荒天のため中止）を開催するとともに、それにあわせたパークゴルフモニターツアーなどを行った。また、新規就航した函館でのプロモーションを行った。

平成29年度は、民間同士での相互交流を進めるため、北海道での交流パークゴルフ大会にあわせて、道県のパークゴルフ場が主体となり、プレー料金等のインセンティブの付与などを盛り込んだ協定を締結した。また昨年を引き続き、あわせてパークゴルフモニターツアーを行った。また、就航先メディアを活用した情報発信を行い、併せてツアー造成・販売を行った。

#### 【平成25年度】

##### (1) 札幌での意見交換会（10/25）

観光だけでなく、スポーツ、文化、産業など様々な分野において北海道と千葉県双方の官民が連携した交流を深めるため、プレゼンテーション、意見交換会、交流会を開催した。

#### 《出席者》

##### ■千葉県側 40名

石井 俊昭（協議会会長/県商工会議所連合会長）

諸橋 省明（副知事 ※森田知事が台風対応の為代理出席）

他 活用協議会幹事団体及び会員企業（交通事業者）

##### ■北海道側 30名

高向 巖（北海道商工会議所連合会頭）

近藤 龍夫（北海道経済連合会長）

北山 憲武（北海道観光振興機構専務理事）

山本 邦彦（北海道空港(株)代表取締役社長）

他 北海道経済団体、旅行関係者及び道庁関係者



意見交換会の様子（北海道側）



意見交換会の様子（千葉県側）

## （２）札幌での北海道民向けPRイベント（10/26）

冬でも温暖な千葉県を道民に訴え、本県出身のタレント渡辺正行さんら著名人によるステージイベントや、協議会会員のブース出展により「ちばの観光」と「成田空港の利便性」の魅力をPRした。（来場者1,500名）



会場の様子



出展ブースの様子

## （３）千葉県内でのモニターツアー（3/6～7）

北海道から旅行事業者13社を招へいし、2日間で「観光・ゴルフ」及び「教育旅行」をテーマとした2コースにより県内を視察し、併せて、県内観光施設・宿泊事業者等32社との商談会を実施した。



モニターツアーの様子



商談会の様子

## 【平成26年度】

### (1) 北海道の経済・観光団体トップ層との意見交換（11/7）

空路で結ばれた道県間の交流促進に向け、石井会長、森田知事及び飯沼県観光物産協会会長も出席し、道県トップ層で幅広いテーマについて意見交換を行った。

#### 《出席者》

##### ■千葉県側

石井 俊昭（協議会会長/  
県商工会議所連合会会長）

森田 健作（県知事/協議会特別顧問）

飯沼 喜市郎（県観光物産協会会長）

##### ■北海道側

高向 巖（北海道商工会議所連合会会頭）

古田 和吉（北海道経済連合会副会長）

横内 龍三（北海道経済同友会代表幹事）

近藤 龍夫（北海道観光振興機構会長）



トップ層による意見交換

### (2) 道県実務者レベルによる意見交換（11/7）

県トップ層との意見交換に引き続き「ナリタがつなぐ北海道と千葉～相互の交流促進に向けて～」をテーマに道県実務者レベルによる意見交換を行った。



実務者レベルによる意見交換

### (3) メディアを活用したプロモーション（11/7）

北海道民に「成田空港のネットワークやアクセス利便性」とともに、千葉の魅力を知ってもらうため、人気・注目度の高いスポーツと千葉の観光資源をミックスさせた新聞折込広告を40万部作成し、札幌近郊の世帯に配布した。



#### (4) イオンモール札幌におけるプロモーション(11/8)

「Play & Fly to CHIBA～遊びつくそう！千葉」をテーマに、イオンモール札幌 発寒で、ステージイベントと特設ブースを展開した。ステージイベントでは、森田知事と元Jリーガーでサッカー解説者の宮澤ミシェルさんのステージトークや会員企業も参加して、成田空港の利便性とちばの観光・スポーツの魅力についてPRした。



千葉の魅力を熱く語る森田知事



多くの道民でにぎわうステージ会場

#### (5) JR札幌駅西改札前におけるPRキャラバン(11/8)

参加会員の協力のもと機動的なPRキャラバンを実施し、約1,000人の方々にパンフレット等を配布し、千葉への誘客を図った。



札幌駅西改札前におけるキャラバン

#### (6) 札幌ドームにおけるPRキャラバン(11/9)

Jリーグ開催中の札幌ドームにおいて、特設ブースを設置。チーバくんも参加して、パンフレットやグッズの配布をし、約1,400人のドーム来場者の方々に成田空港の利便性と、ちばの観光をPRした。



札幌ドームにおけるPR

## 【平成27年度】

### (1) 北海道側からの教育旅行PRの場のセッティング (9/4)

千葉県高等学校長協会の理事会において、北海道観光振興機構が教育旅行に係るプレゼンテーションと教育旅行研修会(招へい事業)の説明を実施。



北海道観光振興機構からのプレゼンテーション

### (2) 新聞社やフリーマーケットにおけるPR (10/2, 3)

千葉県が行うチーバくんキャラバン隊と連携して、「この冬は、LCCで成田空港を使って、気軽に千葉でゴルフ・パークゴルフをしよう!」をテーマに、北海道の新聞社やフリーマーケットを訪問し、PRを行った。



北海道新聞社の取材を受けるチーバくん

### (3) 北海道・千葉交流パークゴルフ大会 IN 千葉及び北海道からのモニターツアー (3/10~12)

北海道と千葉県の双方で盛んなパークゴルフを活用した継続的な相互交流を推進するため、「北海道・千葉交流パークゴルフ大会 IN 千葉2016」と交流会を開催。

また、大会の開催にあわせて、新千歳からLCCで成田空港を使って千葉県で観光とパークゴルフをプレーするモニターツアーも併せて実施した。



大会集合写真

(4) 道県連携したPR（つくばにおける北海道PR、北海道内の大学での千葉PR）  
（11/7, 8）

つくば市のショッピングモール「イースつくば」でのプロモーションにおいて、ポスターの掲示とチラシの配布により北海道の観光PRを行った。

また、女子旅×成田LCC冊子を、北海道庁の協力を得て、北海道内の大学（北海道大学、小樽商科大学、天使大学、藤女子大学、北星学園大学）に、合計1,500部設置した。



「イースつくば」における北海道の観光PR

【平成28年度】

(1) 北海道・千葉交流パークゴルフ大会 IN 北海道及び千葉県からのモニターツアー  
（9/7～9）

平成27年度に実施した「北海道・千葉交流パークゴルフ大会 IN 千葉」及び北海道からのモニターツアーに続き、「北海道・千葉交流パークゴルフ大会 IN 北海道」及び千葉県からのモニターツアーを実施した。



大会集合写真



交流会での石井会長の挨拶

(2) 札幌ドームにおけるPR（9/7）

県と連携して、「北海道から関東へ北海道日本ハムファイターズの応援に行くなら成田LCCがオトク！」と題して、PRを行った。



ブース風景

(3) 函館プロモーション (2/19, 20)

バニラエアの成田ー函館線新規就航に伴い、成田国際空港株式会社、バニラ・エア株式会社等と連携して、成田空港及び千葉県の魅力を紹介するプロモーションなどを実施。

また、日本パークゴルフ協議会道南連絡会、函館市パークゴルフ協会の役員と、成田ー函館線の新規就航を受け、パークゴルフを通じた今後の連携について意見交換を行った。

あわせて、パークゴルフ新聞へ広告掲載を行い、パークゴルフ愛好家に対し利便性の高まる成田LCCのPRを行った



PRの様子



函館のパークゴルフ協会との意見交換の様子



2月19日より

北海道と千葉がまた近くなった!

函館→成田間は片道4,990円から!!

函館→成田線が新規就航!

函館の方も  
冬はあったかちばで  
**パークゴルフ!**

千葉県には、北海道に次いで全国第2位の多彩な公認コースがあります。温暖な千葉県では、冬場でも気軽にパークゴルフを楽しめます。皆様のお越しをお待ちしております。



成田空港活用協議会 URL <http://www.nrt-promo.jp/>

成田空港活用協議会は、成田空港が有するポテンシャルなどを最大限に活用して、千葉県経済を活性化させるため、約150の企業・団体・行政が結集した組織です。  
会長：石井俊昭 千葉県商工会議所連合会会長 特別顧問：森田健作 千葉県知事



千葉県の  
NPGA公認  
コース  
MAP

① オスカーパークゴルフ公園船橋コース	⑧ タケエイエコパークゴルフ大木戸
② 習志野市豊浜パークゴルフ場	⑨ 成田市久住パークゴルフ場
③ 夷見発跡港パークゴルフ場	⑩ 富田海浜公園パークゴルフ場
④ あさひパークゴルフ場	⑪ 泉公園パークゴルフ場
⑤ 逆巻パークゴルフ場	⑫ 高洲海浜公園パークゴルフ場
⑥ フレンドパークゴルフ習志野	⑬ 佐倉グリーンパーク
⑦ しずいの森パークゴルフ場	

(登録順)

パークゴルフ新聞掲載広告

(4) 北海道・千葉交流パークゴルフ大会 I N 千葉及び北海道からのモニターツアー  
(3/13～16)

「北海道・千葉交流パークゴルフ大会 I N 北海道」及び千葉からのモニターツアーに続き、「北海道・千葉交流パークゴルフ大会 I N 千葉」及び北海道からのモニターツアーを実施するとともに、北海道と千葉県のパークゴルフ場関係者を交えて、今後のパークゴルフを通じた北海道と千葉県の交流促進のための意見交換を行った。

なお、「北海道・千葉交流パークゴルフ大会 I N 千葉」については、悪天候のため中止となり、参加者を対象とした景品の抽選会を行った。



山武市の椎名市長による歓迎のあいさつ



意見交換の様子

【平成29年度】

(1) パークゴルフを通じた北海道と千葉県の交流促進協定の締結 (10/5)

民間同士での相互交流を進めるため、北海道での交流パークゴルフ大会にあわせて、道県のパークゴルフ場が主体となり、プレー料金等のインセンティブの付与などを盛り込んだ協定を締結した。また昨年引き続き、あわせてパークゴルフモニターツアーを行った。

当協議会を代表して、役員である平監事（中小企業団体中央会会長）が出席した。



大会集合写真



調印式の様子



## (2) 就航先メディアを活用した情報発信（2月～3月）

これまで交流を実施してきた北海道を対象に、テレビ、新聞等のメディア等を活用し、千葉県観光資源やLCC等の利便性を知らせてもらい、行きたいと思ってもらえるようなプロモーションを展開した。

同時に、旅行会社と連携し成田空港国内線を利用した北海道発千葉県ツアーを造成・販売をすることで、千葉への送客を実施するとともに、ツアー参加者を対象としたアンケート調査による情報収集を行った。



ロケの様子(成田空港第3ターミナル)



ロケの様子(佐原)

**別荘フラワーライン**

千葉県は、美しい自然が織りなす絶景ポイント。春の訪れとともに、県内各地で花々が咲き誇ります。その中でも、千葉県ならではの絶景ポイントをご紹介します。

**観光**

一年中、美しい花々が彩る千葉で、バラエティ豊かな魅力再発見

**江戸の町を歩く**

江戸の町を歩く、歴史の町を歩く。江戸の町を歩く、歴史の町を歩く。江戸の町を歩く、歴史の町を歩く。

**旅案内**

旅案内

旅案内

**絶景**

見る感動、楽しむ感動

千葉の自然が織りなす絶景ポイント

**グルメ**

新鮮な海の幸に、落花生や果物

海と大地からの贈り物

**旅案内**

旅案内

旅案内

**新千歳空港からの直行便を、千葉県もご利用ください!**

北海道の羽根へ、千葉県と手をつなぎ、新千歳空港から千葉県まで約180分、約4,000円。新千歳空港から千葉県中心部まで約45分。6月に定期便心までのサービスが実現。

**旅案内**

旅案内

旅案内

**旅案内**

旅案内

旅案内

## 2 佐賀・広島・香川におけるプロモーション

国内線就航先促進団体との関係づくり及び連携したPR活動を行うことを目的に、成田空港を拠点とする春秋航空日本が就航したことに併せて、会員航空会社の就航地である佐賀・広島・香川計3県の地方紙に広告を掲出した。

また、成田空港の新規就航地となった佐賀県において、同県民向けに成田空港の利便性及び千葉県の観光PRを行うため、同県内関係先への表敬並びに県内各種メディアプロモーションを会員企業とともに実施した。

### 【平成26年度】

#### 佐賀・広島・香川におけるプロモーション（7, 8月）

佐賀新聞、中国新聞、四国新聞の3紙（計100万部）において、春秋航空日本就航に伴う特集記事に、“成田空港の国内線に搭乗して千葉県にお越しく下さい”という趣旨のメッセージを広告として掲載した。

有明佐賀空港活性化推進協議会や佐賀ターミナルビル㈱、広島空港利用促進協議会、広島空港ビルディング㈱を表敬訪問し、今後の共同PR等について意見交換を実施した。

佐賀新聞社（14万部発行）をはじめ佐賀県内のテレビ局、ラジオ局を訪問し露出したほか、佐賀県内有数のイベント“栄の国まつり”の前夜祭ステージにて県民約1,000人に対して利用促進活動を展開した。



地元テレビ局ぶんぶんテレビでのPR



えびすFM（ラジオ局）でのPR

### 3 学生コンテスト最優秀アイデアの具現化（女子旅×成田LCC）

平成27年度に、若者目線によるナリタファン拡大を図るため、前年度の学生連携事業で生み出された最優秀アイデア「女子旅で！学生に成田ブームを巻き起こせ！！」を学生の主導的な参画のもとで事業化。若者目線でのガイドブックの制作、コミュニケーションツール（SNS）の活用、これらを全面的に用いた就航先プロモーションを学生自らが行うことにより、成田空港の利用促進を図るとともに県内の新たな魅力を発掘し、多数のメディア露出を図ることで、LCCを使った旅行需要の喚起を行った。

平成28年度は平成27年度学生連携事業として実施した「女子旅×成田LCC」の発展形として、ターゲットである若年層の女性がよく利用するWEB媒体、SNSを活用し千葉県やLCCの魅力について情報発信を行った。また、就航先の学生を千葉県へ招待するモニターツアーを実施し学生同士の交流を行った。

平成29年度はSNSやブログを活用し、各媒体の特徴に応じたPRや編集を行うなどアクセス性を高めつつ千葉県やLCCの魅力について積極的な情報発信を行った。また、旅祭<sup>※</sup>でのプロモーションや沖縄県の学生と意見交換会を実施した。また、LCC就航先をPRするパンフレットを作成し、成田空港内での情報発信を行った。

※日本唯一の「旅」テーマにした野外フェスタ

#### 【平成27年度】

##### （1）全体ミーティング及びLCCとの意見交換会の実施（9/3）

事業に参加する学生が「ガイドブックチーム」、「プロモーションチーム」に分かれ企画を検討し、それぞれの進捗報告やSNS展開についての意見交換を実施。協議会会員である国内LCC3社（ジェットスター・ジャパン(株)、春秋航空日本(株)、バニラ・エア(株)）のプロモーション担当者をゲストに学生との意見交換会を実施した。



全体ミーティング及びLCCとの意見交換会の様子

## (2) SNS展開 (9/11)

Facebook ページを開設し、企画の説明、LCCの説明、千葉県内おすすめスポット情報、女子旅情報などを紹介。



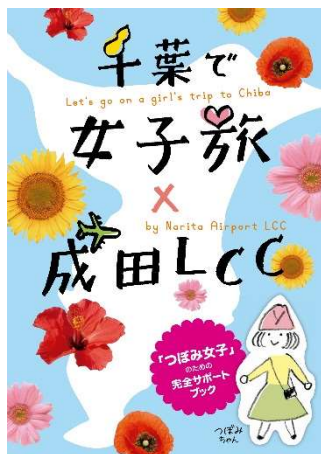
Facebook ページ



学生デザインのロゴ

## (3) サポートブック「千葉で女子旅×成田LCC」の制作 (12/11)

旅行に行くのに踏み切れない女子を「つぼみ女子」と名付け、「つぼみ女子」が旅行に行くことでひと花咲かせるまでを案内。サポートブックでは「つぼみ女子の紹介」から「タイプ別おすすめ旅」、「Wish List」などを紹介するほか、LCC紹介ページではLCCを知ってもらい、予約から搭乗までをサポート。千葉県紹介ページでは学生目線で選出したスポット7か所を紹介。各道県のご協力により、北海道、香川、愛媛、佐賀、大分、熊本の大学等に設置 (約8,000部)、成田国際空港(株)などが実施する就航先プロモーションで配布を行った。



表紙



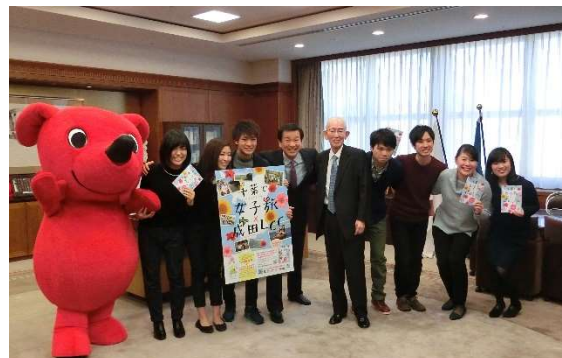
千葉県体験紹介ページ (佐原)

#### (4) 知事表敬訪問 (1/13)

石井会長とともに、学生7名が、広島及び札幌のプロモーションに先立って、森田知事を表敬訪問した。知事からは、「感受性の強いみなさんが、千葉県魅力をどんどん発信してほしい」との激励の言葉をいただいた。



知事が直接学生を激励



集合写真

#### (5) 広島におけるプロモーション活動 (1/22~24)

広島県学生との意見交換会を実施するとともに、『広島空旅！2016』において、サポートブックの配布活動やステージイベントへ参加した。また、広島県内大学において、タダコピー（大学内設置の無料コピー機でコピー用紙の裏面を広告利用できるサービス）を使ったPRや「千葉で女子旅×成田LCC」サポートブックの設置を行った。併せて、広島の子女子学生が紹介する広島女子旅企画を実施し、Facebookで紹介した。



意見交換会の様子



広島空旅！2016ステージイベント

**(6) 札幌におけるプロモーション活動 (2/20~21)**

札幌の大学生、会員エアライン2社 (ジェットスター・ジャパン(株)、バニラ・エア(株)) との意見交換会を実施するとともに、札幌駅前通地下広場『チ・カ・ホ』イベントスペースでのプロモーション活動を実施した。また、札幌女子学生が紹介する札幌女子旅企画を実施し、Facebook で紹介した。



意見交換会の様子



チ・カ・ホでのプロモーションの様子

**(7) 千葉県モニターツアーの開催 (3/21~22)**

広島県の学生を千葉県に招待し、千葉県内のおすすめスポットを実際に体験してもらい、モニターツアーの様子をフジテレビ「千葉の贈り物」で発信した。



モニターツアーの様子

**(8) 女子旅×成田LCCモニターツアーを実施 (3/27~29)**

札幌テレビ「ジョシスタ あいく的」番組の招待、また、福岡、松山、広島からSNSでの情報発信力のある女子3名を招待し、女子旅×成田LCCモニターツアーを実施した。



成田空港第3旅客ターミナルビル



鋸山

ロケ風景

## 【平成28年度】

### (1) ウレぴあ総研『スマホ女子旅』特集を活用した情報発信（10/7～4/20）

女子旅×成田LCCサポートブック掲載内容のWEB記事化を行った。

また、ターゲット層に関心のあるテーマや千葉県の魅力等について取材を行い、WEB記事配信を行った。



スマホ女子旅 特集ページ画面

### (2) Instagramアカウント『女子旅 by 成田LCC』での情報発信（10/18～）

旅行需要の喚起のため、「女子旅」をコンセプトとした画像を紹介するアカウントを開設。現地に行って自分でも撮りたくなるような写真を当アカウントで毎日紹介した。

開始から5か月でフォロワー数3,000人を突破。当アカウントからスタートした「#lcc女子旅」のハッシュタグを付与した投稿も15,000件を超えるなどの成果があった。



アカウント画面

### (3) 千葉県情報、LCC情報の発信（通年）

学生メンバーが実際に千葉県内のスポットを現地調査し、ブログ等で情報発信を行なうとともに、LCC情報（航空券の買い方、路線の紹介）、成田空港情報など、学生のLCC利用にあたり関心のある情報の発信も行った。

#### (4) 千葉県モニターツアーの開催(2/26~28)

成田LCC就航先3都市(広島、福岡、那覇)の学生8名を千葉県に招待し、LCCや千葉県内のおすすめスポットを実際に体験してもらい、体験の様子を参加者各自のSNSなどで情報発信してもらうとともに、モニターツアーの印象、実際にLCCを利用した感想などをブログ、Facebookなどで発信した。また、就航先学生、千葉県学生、NAA、千葉県などを交えた意見交換会を実施した。



佐原・小見川観光船体験



意見交換会の様子

#### 【平成29年度】

##### (1) 「旅祭」におけるプロモーション(9/3)

日本唯一の「旅」をテーマにした野外フェスタである「旅祭2017」において、成田国際空港と共同でブース出展を行い、「女子旅×成田LCC」の学生メンバーが主体となり、来場者に成田LCCの魅力をPRした。



女子旅メンバーが千葉の魅力を紹介



会場の様子



## (2) Instagram アカウント『女子旅 by 成田 LCC』での情報発信 (通年)

昨年度に引き続き、「女子旅」をコンセプトとした画像を紹介するアカウントを開設。女子旅の参考となる写真を当アカウントで毎日紹介した。

平成29年度はこれまでの活動に加え女子旅メンバーが現地調査した千葉県のおすすめスポットを掲載し、県内観光を一層促進した。

(フォロワー数5,495人 平成30年3月30日現在)



アカウント画面

## (3) 千葉県情報、LCC情報の発信 (通年)

学生メンバーが千葉県内のスポットを現地調査し、ブログ等で情報発信を行うとともに、成田空港での座談会など、活動の様子についても発信を行った。

## (4) 沖縄県の学生とのテレビ電話による意見交換会 (10/26)

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローが実施する「学卒プロジェクト」と連携して、千葉県と沖縄県の学生同士による旅行に関する意見交換を実施した。



テレビ電話による意見交換の様子

## (5) 成田 LCC を活用した就航先訪問及び情報発信 (3/27)

LCC 就航先を PR するパンフレットを作成し、成田空港内でのパンフレット設置に併せて、成田空港第3ターミナルにおいて、プロジェクト参加学生によるプロモーションを実施した。



プロモーションに参加した学生



プロモーションの様子

## 4 スポーツツーリズムをテーマとした就航先との交流促進

千葉県内プロスポーツチームと連携し、アウェー戦観戦には、安くて便利な成田LCCの利用を促すPRを行った。また、就航先チームのファンにも成田LCCの魅力をPRすることで誘客、送客一体となった相互交流を行った。

### 【平成28年度】

#### (1) 千葉ロッテマリーンズと連携した取り組み（8/2, 14, 30）

ZOZOマリンスタジアムにおいて豊富な成田空港国内線ネットワークやLCCの安全性と安さの秘密、他の交通手段との比較などを紹介するチラシを配布。球場で販売されているマリーンズマガジンに広告を掲載。スタジアム内の大型ビジョンにおいて、成田空港の便利さをPRするCMを放送した。

また、千葉ロッテマリーンズとの連携により、これまで羽田空港発のツアーしかなかった千葉ロッテオフィシャルファンツアーに、成田LCCを利用したツアーを追加した。



チラシ配布の様子



大型ビジョンでのCM放映

#### (2) ジェフユナイテッド千葉と連携したプロモーション（8/7）

フクダ電子アリーナにおいて、アンケートに回答いただいた方を対象に、ジェフ千葉選手の直筆サイン入りレプリカゲームシャツや成田空港活用協議会オリジナルQUOカードなどが当たる抽選会を行った。

また、ロアッソ熊本戦に向け、多くのジェフサポーターの皆様から、熊本復興への募金や応援メッセージをお預かりした。

スタジアム内の大型ビジョンにおいて、『アウェー戦には安くて便利な成田LCCを!』のCMを放送。豊富な成田空港国内線ネットワークやLCCの安さの秘密などを紹介したチラシを配布。会報誌「UNITED」8月号へ広告を掲載。



イベントの様子



応援メッセージ

### (3) 熊本県、県民運動推進本部及びロアッソ熊本と連携したプロモーション（8/14）

ジェフサポーターの皆様からお預かりした熊本復興募金及びメッセージを「ロアッソ熊本をJ1へ」県民運動推進本部（熊本）へとお渡しするセレモニーをサッカーフィールドで実施。

また、スタジアム内コンコースにおいて、アンケートに回答いただいた方を対象に、ロアッソ熊本選手の直筆サイン入りユニフォームや成田空港活用協議会オリジナルQ U Oカードなどが当たる抽選会を行った。また、スタジアム内の大型ビジョンを使い、『アウェー戦には安くて便利な成田L C Cを！』のCMを放送した。



セレモニーの様子



イベントの様子

### 【平成29年度】

#### (1) 新規就航先の宮崎での成田空港活用PR（2/10～12）

ジェットスター・ジャパンが新規就航した宮崎で、成田国際空港及びジェットスター・ジャパンと連携のもと、宮崎からプロ野球観戦などで成田空港を利用してもらうため、キャンプ見学で多くの野球ファンが集う宮崎サンマリンスタージアムにて、チラシ配布やステージイベントなどのPRを行った。



ブースの様子



ステージイベントの様子

**(2) プロ野球オープン戦期間中のラジオ放送CMを通じた成田空港活用PR (3月)**

就航先である北海道、東北、福岡エリア及び千葉のラジオ放送局で、プロ野球オープン戦期間中にラジオCMを通じてアウェー戦観戦には安くて、便利な成田LCCを利用してもらうためのPRを行った。

**(3) 千葉ロッテマリーンズのオープン戦と連携した成田空港活用PR (3/17)**

ZOZOマリンスタジアムで行われたオープン戦観戦に訪れた野球ファンに対し、成田空港の国内線就航先の多さと成田LCCの魅力をもPRするため、チラシ配布などを実施した。



入場ゲートでのチラシ配布の様子

## ● インバウンド県内観光の推進

### 1 千葉県トップセールスと連携した台湾プロモーション

成田空港を擁する千葉県の優位性を活かして、インバウンドによる県内観光を推進するため、千葉県が主催する台湾トップセールス事業と連携し、成田空港の利便性向上を伝える台湾テレビの番組制作や現地でのPR活動を精力的に実施した。

#### 【平成26年度】

##### (1) 台湾テレビを活用した現地情報発信（10/26～30）

千葉県が主催する台湾トップセールスに併せて、台湾テレビ報道番組「国際熱線」にて放送する成田空港を起点とした県内誘客のためのプロモーションビデオを千葉県と共同で制作した。



番組放送内容（抜粋）

##### (2) 千葉県主催行事への参画（10/27）

千葉県が主催する「台湾観光ミッション団商談会」に参加する会員のサポートを図るとともに、千葉県が主催する「同商談会」・「千葉の夕べ」に成田市及び成田国際空港(株)とともに成田空港PRブースを共同出展した。



千葉の夕べで挨拶する石井会長



成田空港共同ブース

## 2 レンタカーを活用した香港ファムトリップ

平成25年度に個人旅行者が増えつつある香港から旅行会社を招へいし、レンタカーを活用した成田空港発のツアー商品造成を目指して、国土交通省関東運輸局・神奈川県と連携しながら、県内観光施設等を紹介するモニターツアーを実施した。

平成26年度は、現地旅行会社に加えて新たに現地メディアを招へいし、成田空港を利用したレンタカーツアーの商品造成と県内観光施設等の記事掲載も促進し、PRの強化を図った。

### 【平成25年度】

#### 平成25年度ビジット・ジャパン地方連携事業（2/17～19）

千葉の食、ショッピング、観光施設、体験プログラムなどを組み合わせ、個人の自由な旅行でしか楽しむことができない個人旅行者向けドライブコースを作成し、香港の旅行会社にコースの取材、体験をしてもらうことで旅行商品の造成を目指した。（香港側招へい社：7社）



商業施設見学の様子



レンタカーデモ

### 【平成26年度】

#### 平成26年度ビジット・ジャパン地方連携事業（11/27～29）

滞在日数の比較的長い外国人個人旅行者（FIT）のニーズに即した誘客を実現するため、移動手段としてレンタカーを活用する千葉県と神奈川県との広域連携プロモーション活動の一環として実施した。（香港側：旅行会社4社、メディア2社）



レンタカー乗車体験



会員企業との商談会の様子

### 3 タイ王国からのメディア招へい事業

千葉県やナリタの魅力をより多くの外国人に伝えるため、(公社)千葉県観光物産協会、(公財)ちば国際コンベンションビューロー及び千葉インバウンド促進協議会と連携して、タイ王国のメディア関係者を招へいし、県内観光ツアーを実施した。

#### 【平成28年度】

##### タイ王国メディア関係者の招へい(6/14～17)

タイメディアを招へいし、県内観光ツアーを実施。旅行中及び帰国後に各招へいメディアから、自国内に向けて情報発信を行った。



成田空港での甲冑体験の様子



小野川観光船の様子

## 4 ランドオペレーターとの商談会・交流会の実施について

平成27年度、平成28年度及び平成29年度に当協議会と千葉インバウンド促進協議会の共催のもと、会員企業、団体及び自治体にランドオペレーターを活用していただくことで、千葉県を訪れる訪日外国人旅行客の増加に向けた魅力的な旅行商品の造成に繋げ、アジアからの観光客の更なる増加を目指すため、東アジアや東南アジアの両地域を手掛けるランドオペレーターとの「商談会・交流会」を実施した。

### 【平成27年度】

ランドオペレーターとの商談会・交流会（マロウドインターナショナルホテル成田）  
（12/7）



会場の様子



商談の様子

### 【平成28年度】

ランドオペレーターとの商談会・交流会（太陽の里九十九里）（12/1）



会場の様子



ブースでの商談の様子



【平成29年度】

ランドオペレーターとの商談会・交流会（オークラアカデミアパークホテル）（2/22）



会場の様子



ブースでの商談の様子

## 5 海外向けWEBでの情報発信

千葉県やナリタの魅力をより多くの外国人に伝えるため、会員と連携して成田空港を起点とした観光やグルメスポットについて、外国人向けウェブマガジンによる多言語の情報発信を行った。

### 【平成28年度】

#### WEBでの情報発信（3/30～）

外国人向けウェブマガジン「Matcha」にて、台湾人の記者が外国人目線で見つめた魅力的なスポットやグルメについて取材を行い作成した記事を、日本語をはじめとする計8言語（英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語）で配信した。



### 【平成29年度】

#### WEBでの情報発信（3/28～）

昨年度に引き続き、メインターゲットをタイ、ベトナムにした外国人目線で見つめた魅力的なスポットやグルメについての記事を、日本語をはじめとする計8言語（英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語）で配信した。



## 6 成田空港からの二次交通等に関する研究会

平成28年度は千葉県旅館ホテル組合等4団体から「成田空港と外房地区を結ぶバス路線」について提案を受け、提案団体・地元自治体等の関係者を中心に研究会を設置し、地元の受入体制等の現状・方向性等問題意識を共有し、二次交通等の可能性を検討した。

平成29年度は前年度の検討結果から、インバウンド誘客によるチャーターバスの運行を見据え、数多くのインバウンドを手掛ける国内最大のランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルと意見交換会を実施し、地元の受入体制やランドオペレーターが求めているメニューなどについて意見交換した。

### 【平成28年度】

#### (1) 第1回(ワークショップ①)(5/26)

小松経済活性化部会長が座長となり、提案会員、会員自治体、地元観光協会と地元の受け入れ体制について検討した。



第1回ワークショップの様子

#### (2) 第2回(ワークショップ②)(11/24)

観光の現状・課題、県高速バス実証実験の分析及びバス運行シミュレーション結果について確認し、運行実現のための課題と取組方向を検討した。

#### (3) 第3回(ランドオペレーターとの意見交換会)(12/20)

検討結果を受け、インバウンド誘致によるチャーターバスの運行などを見据え、鴨川・勝浦からランドオペレーターへのプレゼン及びインバウンド誘致に向けた意見交換を行った。

(4) 第4回 (ランドオペレーターの鴨川市・勝浦市現地視察) (2/24, 25)

ランドオペレーターを鴨川市・勝浦市に招き、現地視察を実施した。



鴨川ユニバースホテル会議室での意見交換会



キュステでのひなまつり見学風景

(5) 第5回 (ワークショップ③) (3/17)

運行実現のための課題と取組方向とインバウンド受入体制づくりを検討した。



第3回ワークショップの様子

【平成29年度】

(1) JTBグローバルマーケティング&トラベルとの意見交換会 (9/22)

国内最大のランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルと意見交換会を実施し、インバウンド誘致の可能性を検討した。



意見交換会の様子



プレゼンの様子

## (2) ランドオペレーターの鴨川市・勝浦市現地視察（12/11～12）

ランドオペレーターを鴨川市・勝浦市に招き、現地視察を実施した。



亀田鴨川市長との意見交換の様子



鴨川シーワールドの視察の様子

## (3) 二次交通研究会のまとめ（3/14）

12月に実施した国内最大手ランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルを招請したファムトリップについての成果のほか、千葉県で実施する訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業について意見交換を行った。

研究会を通して、二次交通には、まず地域を知ってもらい多くの人々に来てもらうことが優先であり、今後は二次交通、三次交通に繋げていくため、地元が中心となってこれまで以上に地域の魅力づくり・知名度アップを図っていくこととなった。



二次交通研究会まとめの様子

## 7 県内経済活性化ビジネスセミナー

平成25年度は企業等の会議や研修旅行、国際会議や見本市などのビジネスイベントの総称である“MICE”について、その意義や経済効果を分かりやすく理解していただくために、会員等を対象としたビジネスセミナーを開催した。

平成26年度は「外国人旅行者向け消費税免税制度」の改正を受け、ショッピングツーリズムの視点から経済効果等を理解していただくためのビジネスセミナーを開催した。

平成27年度は平成26年度に実施した外国人旅行者等を対象として嗜好や周遊動向等を調査した「インバウンド調査」の調査結果を報告するとともに、更なる増加が見込まれる訪日外国人旅行者の千葉県への誘客促進に向けた取組についてセミナーを実施した。

平成28年度は国内旅行需要が減少する中、如何にインバウンドを取り込んでいくかが観光による地域経済活動を活性化するうえで重要な鍵となることから、インバウンドの意義や経済効果等について、会員等の理解をより一層高めることを目的にセミナーを開催するとともに、あわせて、交流会を開催し、講演者と会員等の相互交流を図った。

平成29年度は平成28年度に実施した「千葉県のインバウンドの対応力向上に向けた調査」の調査結果の報告を行った。

### 【平成25年度】

#### MICEとその魅力（基礎編）（2/10）

成田空港を擁するMICE開催地として、海外のMICE専門家から見たちばの魅力や、世界のMICE誘致動向に関する基調講演とMICEが大きなビジネスチャンスを秘めていることについて誘致推進側、経済効果を享受する側、主催者側などそれぞれの立場によるパネルディスカッションの2部構成で実施。

#### [プログラム]

##### ① 基調講演「MICEの効果・千葉の魅力」

講師 レイ・コプチンスキー氏（MDRT会議サービス部長、PCMA次期会長、  
ちば国際コンベンションビューロー 千葉MICEアンバサダー）

##### ② パネルディスカッション「MICEをチャンスに」

モデレーター 田部井 正次郎氏（元国際会議事務局取締役、元国際コンベンション  
システム開発調査委員会委員長）

パネリスト 内田 浩行氏（観光庁参事官）

葛 丈夫氏（ちば国際コンベンションビューローMICE事業部長）

早川 康一氏（千葉インバウンド促進協議会会長）

レイ・コプチンスキー氏



セミナーの様子



パネルディスカッションの様子

## 【平成26年度】

### ショッピングツーリズムの魅力とその新たな可能性（10/14）

「外国人旅行者向け消費税免税制度」の改正を受け、ショッピングツーリズムの視点から外国人旅行者をおもてなしすることが、会員の新たなビジネス機会の創出や県内地域の魅力づくりに役立つとの観点から、その経済効果等を分かりやすく理解していただくためのビジネスセミナーを開催。

#### 【プログラム】

- ①「国のインバウンド政策等」について  
講師 半田 雅則氏（国土交通省関東運輸局企画観光部国際観光課長）
- ②基調講演「ショッピングツーリズムの魅力とインバウンドへの効果」について  
講師 村山 慶輔氏（㈱やまごころ 代表取締役）
- ③会員企業による取組事例の紹介 イオン㈱、㈱飯沼本家



村山氏による基調講演



会員の取組事例の紹介（イオン㈱）

## 【平成27年度】

### 外国人旅行者等を対象としたインバウンド動向調査（5/12）

平成26年度に実施した外国人旅行者等を対象として嗜好や周遊動向等を調査した「インバウンド調査」の調査結果を報告するとともに、更なる増加が見込まれる訪日外国人旅行者の千葉県への誘客促進に向けた取組についてセミナーを実施した。



セミナーの様子

## 【平成28年度】

### 今しか聞けないインバウンド（11/9）

国内旅行需要が減少する中、如何にインバウンドを取り込んでいくかが観光による地域経済活動を活性化するうえで重要な鍵となることから、インバウンドの意義や経済効果等について、会員等の理解をより一層高めることを目的にセミナーを開催した。

#### [プログラム]

① 基調講演Ⅰ「基礎からわかるインバウンド観光」

講師 早川 康一氏（千葉インバウンド促進協議会会長、  
マロウドインターナショナルホテル成田取締役総支配人）

② 基調講演Ⅱ「高山市の海外戦略への挑戦」

講師 田中 明氏（高山市ブランド・海外戦略部長）

③ パネルディスカッション 「本気で取組むインバウンド」

モデレーター 小松 孝之氏（成田空港活用協議会経済活性化部会長、  
株ちばぎん総合研究所調査部部長）

パネリスト 鈴木 健史氏（株鴨川グランドホテル代表取締役）

朴 恩子氏（株PEJ代表取締役）

早川 康一氏 田中 明氏



基調講演Ⅱの様子



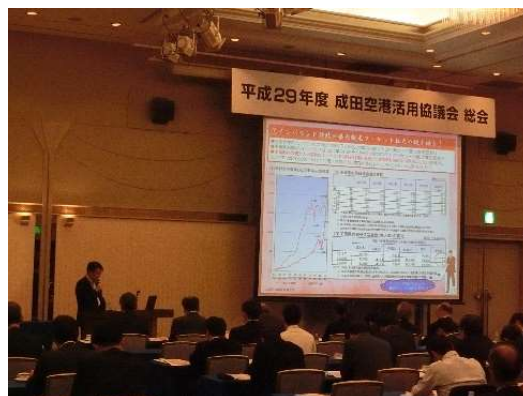
パネルディスカッションの様子



## 【平成29年度】

### (1) 第2回（2020年東京オリ・パラに向けてインバウンド観光のレガシーをつくろう！～千葉県インバウンドの対応力向上に向けた調査結果報告～）（5/26）

平成28年度に実施した千葉県内の事業者を対象としたインバウンドへの対応状況の調査結果の概要を説明し、“ちば”ならではの魅力づくり、徹底したマーケティングの実施、“ちば”ならではのおもてなしの提供及び広域連携と二次交通への対応等について提言した。



講演する関部長（ちばぎん総合研究所）

### (2) 第3回（インバウンド需要をいかに千葉県経済活性化につなげるか）（11/27）

日本遺産審査委員や東京2020有識者懇談会委員等の様々な国の委員を務めており、インバウンド観光振興に知見のあるデービッド・アトキンソン氏を招いて特別講演を行った。



講演するデービッド・アトキンソン氏

## ● 成田空港発の県内企業ビジネスの創出

### 1 県企業誘致セミナーとの連携事業

千葉県主催の企業誘致セミナーにおいて、協議会及び会員市町村内に所在する工業団地等のPRを行った。

【平成25年度】

千葉県主催の企業誘致セミナーでのPR（10/18）

セミナーに併せて、会員市町8団体の工業団地、会員企業5社のPRを実施。



会員パンフレット



パンフレットを手にとるセミナー参加者

## 2 成田空港からの二次交通等に関する研究会（再掲）

平成28年度は千葉県旅館ホテル組合等4団体から「成田空港と外房地区を結ぶバス路線」について提案を受け、提案団体・地元自治体等の関係者を中心に研究会を設置し、地元の受入体制等の現状・方向性等問題意識を共有し、二次交通等の可能性を検討した。

平成29年度は前年度の検討結果から、インバウンド誘客によるチャーターバスの運行を見据え、数多くのインバウンドを手掛ける国内最大のランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルと意見交換会を実施し、地元の受入体制やランドオペレーターが求めているメニューなどについて意見交換した。

### 【平成28年度】

#### (1) 第1回（ワークショップ①）（5/26）

小松経済活性化部会長が座長となり、提案会員、会員自治体、地元観光協会と地元の受け入れ体制について検討した。



第1回ワークショップの様子

#### (2) 第2回（ワークショップ②）（11/24）

観光の現状・課題、県高速バス実証実験の分析及びバス運行シミュレーション結果について確認し、運行実現のための課題と取組方向を検討した。

#### (3) 第3回（ランドオペレーターとの意見交換会）（12/20）

検討結果を受け、インバウンド誘致によるチャーターバスの運行などを見据え、鴨川・勝浦からランドオペレーターへのプレゼン及びインバウンド誘致に向けた意見交換を行った。

#### (4) 第4回（ランドオペレーターの鴨川市・勝浦市現地視察）（2/24, 25）

ランドオペレーターを鴨川市・勝浦市に招き、現地視察を実施した。



鴨川ユニバースホテル会議室での意見交換会



キュステでのひなまつり見学風景

**(5) 第5回（ワークショップ③）（3/17）**

運行実現のための課題と取組方向とインバウンド受入体制づくりを検討した。



第3回ワークショップの様子

**【平成29年度】**

**(1) JTBグローバルマーケティング&トラベルとの意見交換会**

国内最大のランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルと意見交換会を実施し、インバウンド誘致の可能性を検討した。



意見交換会の様子



プレゼンの様子

**(2) ランドオペレーターの鴨川市・勝浦市現地視察（12/11～12）**

ランドオペレーターを鴨川市・勝浦市に招き、現地視察を実施した。



亀田鴨川市長との意見交換の様子



鴨川シーワールドの視察の様子

### (3) 二次交通研究会のまとめ(3/14)

12月に実施した国内最大手ランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルを招請したファミトリップについての成果のほか、千葉県で実施する訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業について意見交換を行った。

研究会を通して、二次交通には、まず地域を知ってもらい多くの人々に来てもらうことが優先であり、今後は二次交通、三次交通に繋げていくため、地元が中心となってこれまで以上に地元の魅力づくり・知名度アップを図っていくこととなった。



二次交通研究会まとめの様子

### 3 成田空港と圏央道を活用した地域開発プロジェクト研究会

成田空港や圏央道の整備の進展により、千葉県のパテンシャルは飛躍的に高まっており、その効果を千葉県経済の活性化につなげていくことがこれまで以上に重要になってきている。

そうしたなか、産業振興と雇用創出に向けた地域開発プロジェクトがどのように構想・実現されるのかを地元自治体、経済団体及び金融機関等とともに学ぶ機会として、県内商工会議所6団体（千葉、木更津、茂原、八街、東金、市原）との共催により、3回にわたって「成田空港と圏央道を活用した地域開発プロジェクト研究会」を開催した。

#### 【平成28年度】

##### (1) 第1回「圏央道エリアの課題と認識の共有」(1/25)

地域開発を数多く手掛けるデベロッパーである株式会社フジタから「圏央道エリアの課題と認識の共有」をテーマに、圏央道沿線地域の現状や地域活性化への取組みの具体策について話を伺った。



東金商工会議所による主催者挨拶



研究会の様子

##### (2) 第2回「圏央道周辺の工業系土地区画整理事業の現地視察」(2/8)

土地区画整理事業の実施に至るまでの検討経緯や課題及びその効果について学ぶため、伊勢原市の方から土地区画整理事業の目的や現況及び工事の手法などについてご説明いただくとともに、高速道路の結節点に近接する工業系の区画整理事業を視察した。

内 容：

- ① 神奈川県伊勢原市の伊勢原市東部第二土地区画整理事業の現地視察、事業概要説明、組合及び業務代行者との意見交換
- ② 伊勢原市担当部署（都市部新産業拠点整備課）との意見交換  
土地区画整理事業立上げの背景、経緯・事業立上げの具体的なポイント 等



現地の事業の説明



区画整理事業の様子

### (3) 第3回「圏央道エリアにおける開発事業推進手法等について」(3/21)

圏央道エリアにおける開発事業推進手法等について民間デベロッパーから課題と考察を伺った。

内 容：開発手法、各行政の役割、・都市計画上の位置づけ、農政協議、県との連携、事業立上げに向けた留意点、課題と対応策、事業化フロー、行程



民間デベロッパーによる説明



会場の様子

## 4 県内経済活性化ビジネスセミナー（一部再掲）

平成25年度は企業等の会議や研修旅行、国際会議や見本市などのビジネスイベントの総称である“MICE”について、その意義や経済効果を理解していただくために、会員等を対象としたビジネスセミナーを開催した。

また、成田空港国内線の利用動向等に係る調査報告に加え、圏央道を活用した沿線自治体のビジネス支援事例も併せて紹介し、会員自らの事業活動の一助とするためのビジネスセミナーを開催した。

平成26年度は「外国人旅行者向け消費税免税制度」の改正を受け、ショッピングツーリズムの視点から外国人旅行者をおもてなしすることが、会員の新たなビジネス機会の創出や県内地域の魅力づくりに役立つとの観点から、その経済効果等を分かりやすく理解していただくためのビジネスセミナーを開催した。

平成27年度は平成26年度に実施した外国人旅行者等を対象として嗜好や周遊動向等を調査した「インバウンド調査」の調査結果を報告するとともに、更なる増加が見込まれる訪日外国人旅行者の千葉県への誘客促進に向けた取組について、「外国人旅行者等を対象としたインバウンド動向調査～調査結果の概要と課題・取組方向～」と題したセミナーを実施した。

また、平成27年6月7日に圏央道の神崎IC－大栄JCT間が開通し、北関東・東北から成田空港・千葉県へのアクセス、利便性が向上した。これを契機として圏央道の意義・効果や未開通区間（大栄JCT－松尾横芝IC）の早期整備の必要性について考える機会として、『ぐっと近く！もっと気軽に！より便利に！～圏央道とつながる成田空港～』と題してセミナーを実施した。時間短縮効果等を体感するためのバスツアーも併せて実施した。

平成28年度は平成27年度に実施した成田空港圏（千葉県、東京都、神奈川県、埼玉県、茨城県）の物流業界の現状について調査した「成田空港圏における物流動向調査」の調査結果について、会員のビジネスチャンスや企業誘致につなげるため、「成田空港圏における物流動向調査～物流ポテンシャルの活用による千葉県経済の活性化に向けて～」と題したセミナーを実施した。

また、国内旅行需要が減少する中、如何にインバウンドを取り込んでいくかが観光による地域経済活動を活性化するうえで重要な鍵となることから、インバウンドの意義や経済効果等について、会員等の理解をより一層高めることを目的にセミナーを開催するとともに、あわせて、交流会を開催し、講演者と会員等の相互交流を図った。

平成29年度は千葉県・成田空港と東北・北関東が圏央道でつながる意義・効果をどのように取り込んでいくか、また、未開通区間（大栄JCT－松尾横芝IC）の早期整備の必要性について考えるセミナーを開催した。また、セミナーに併せて、圏央道大栄JCT－幸手IC間を実際に利用し、成田空港と北関東が圏央道でつながる意義・効果を体感するとともに、幸手中央地区産業団地を視察するバスツアーを実施した。

また、平成28年度に実施した「千葉県のインバウンドの対応力向上に向けた調査」の調査結果の報告を行った。

さらに、臨時総会に併せてインバウンド観光振興に知見のあるデービッド・アトキンソン氏による特別講演を実施した。



## 【平成25年度】

### (1) 成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者の動向・空港と圏央道の活用事例 (2/3)

バスにて圏央道を利用して茂原市役所へ移動した後、成田空港国内線利用動向等に係る調査の報告に加え、成田空港及び圏央道の活用によるビジネス創出をテーマとして、進出企業や自治体の実際の事例紹介を併せて実施した。

#### [プログラム]

- ① 成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者動向に係る調査報告  
講師 小松 孝之（協議会経済活性化部会長/株ちばぎん総合研究所受託調査部長）
- ② 空港と圏央道の活用事例紹介  
ア「茂原市の取り組みと今後の成田空港への期待」  
講演者 西ヶ谷 正士氏（茂原市経済環境部商工観光課長）  
イ「茂原市のもつポテンシャル」  
講演者 引場 正行氏（株ジャパンディスプレイ 茂原工場長）



挨拶する石井会長



田中茂原市長のご挨拶

### (2) MICEとその魅力（基礎編）（2/10）

成田空港を擁するMICE開催地として、海外のMICE専門家から見たちばの魅力や、世界のMICE誘致動向に関する基調講演とMICEが大きなビジネスチャンスを秘めていることについて誘致推進側、経済効果を楽しむ側、主催者側などそれぞれの立場によるパネルディスカッションの2部構成で実施。

## [プログラム]

### ① 基調講演「MICEの効果・千葉の魅力」

講師 レイ・コプチンスキー氏 (MDRT会議サービス部長、PCMA次期会長、  
ちば国際コンベンションビューロー 千葉MICEアンバサダー)

### ② パネルディスカッション「MICEをチャンスに」

モデレーター 田部井 正次郎氏 (元国際会議事務局取締役、元国際コンベンション  
システム開発調査委員会委員長)

パネリスト 内田 浩行氏 (観光庁参事官)

葛 丈夫氏 (ちば国際コンベンションビューローMICE事業部長)

早川 康一氏 (千葉インバウンド促進協議会会長)

レイ・コプチンスキー氏



コプチンスキー氏による基調講演



パネルディスカッション

## 【平成26年度】

### ショッピングツーリズムの魅力とその新たな可能性 (10/14)

「ショッピングツーリズムの魅力とその新たな可能性」をテーマとして、専門家による基調講演、会員による取組事例紹介を実施

## [プログラム]

### ① 「国のインバウンド政策等について」

講師 半田 雅則氏 (国土交通省関東運輸局企画観光部国際観光課長)

### ② 基調講演「ショッピングツーリズムの魅力とインバウンドへの効果」

講師 村山 慶輔氏 (㈱やまごころ 代表取締役)

### ③ 会員企業による取組事例の紹介 イオン(株)、㈱飯沼本家



村山氏による基調講演

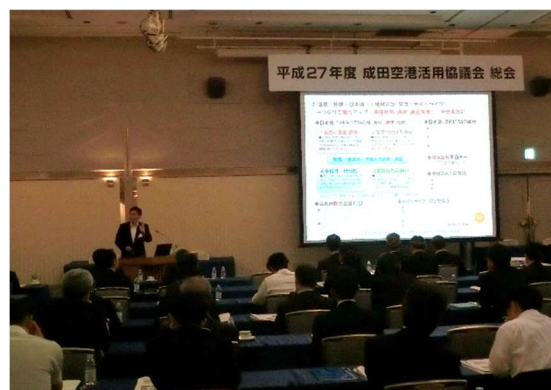


会員の取組事例の紹介 (イオン(株))

## 【平成27年度】

### (1) 第1回（外国人旅行者等を対象としたインバウンド動向調査～調査結果の概要と課題・取組方向～）（5/12）

平成26年度に実施した外国人旅行者等を対象として嗜好や周遊動向等を調査した「インバウンド調査」の調査結果を報告するとともに、更なる増加が見込まれる訪日外国人旅行者の千葉県への誘客促進に向けた取組についてセミナーを実施した。



セミナーの様子

### (2) 第2回（ぐっと近く！もっと気軽に！より便利に！～圏央道とつながる成田空港～）（6/30）

第1部として国土交通省関東地方整備局道路部道路企画官の鹿角氏から「圏央道と北千葉道路の整備の展望と活用について」と題した講演が行われ、圏央道の持つ様々な機能や整備状況について語られるとともに、開通直後に現れた効果など最新情報を紹介した。

第2部として、茨城県企画部地域計画課長前田氏、(株)常陽産業研究所地域研究部担当部長海老原氏から「いばらきから見た圏央道開通のインパクト」と題した講演を行った。

同時開催したバスツアーでは、平成27年4月に神崎IC付近にオープンした道の駅「発酵の里こうざき」と下総IC付近にある成田ゆめ牧場（会員施設）を視察し、圏央道開通に伴う変化についての実感を伺った。

#### [プログラム]

##### ① 「圏央道と北千葉道路の整備の展望と活用について」

講師 鹿角 豊氏（国土交通省関東地方整備局道路部 道路企画官）

##### ② 「いばらきから見た圏央道開通のインパクト」

講師 前田 優氏（茨城県企画部地域計画課 課長）

海老原 健氏（(株)常陽産業研究所地域研究部 担当部長）



石井会長による冒頭挨拶



茨城県 前田課長による講演

## 【平成28年度】

### (1) 第1回(成田空港圏における物流動向調査～物流ポテンシャルの活用による千葉県経済の活性化に向けて～)(5/16)

平成27年度に実施した成田空港圏における物流動向の調査結果を報告するとともに、成田空港の機能の拡充の推進、圏央道及び幹線道路の整備推進、既存産業の活性化及びオール千葉県での企業誘致活動の推進の重要性を伝えた。



セミナーの様子



講演する関部長(ちばぎん総合研究所)

### (2) 第2回(今しか聞けないインバウンド)(11/9)

国内旅行需要が減少する中、如何にインバウンドを取り込んでいくかが観光による地域経済活動を活性化するうえで重要な鍵となることから、インバウンドの意義や経済効果等について、会員等の理解をより一層高めることを目的にセミナーを開催した。

#### [プログラム]

#### ① 基調講演Ⅰ「基礎からわかるインバウンド観光」

講師 早川 康一氏(千葉インバウンド促進協議会会長、  
マロウドインターナショナルホテル成田取締役総支配人)

#### ② 基調講演Ⅱ「高山市の海外戦略への挑戦」

講師 田中 明氏(高山市ブランド・海外戦略部長)

#### ③ パネルディスカッション「本気で取組むインバウンド」

モデレーター 小松 孝之氏(成田空港活用協議会経済活性化部会長、  
(株)ちばぎん総合研究所調査部部長)

パネリスト 鈴木 健史氏(株)鴨川グランドホテル代表取締役)

朴 恩子氏(株)PEJ代表取締役)

早川 康一氏 田中 明氏



田中部長の基調講演



パネルディスカッション

## 【平成29年度】

### (1) 第1回（圏央道開通で6つの高速道路と結ばれる成田空港）（4/18）

平成29年2月26日に圏央道境古河IC—つくば中央IC間が開通したことを受け、千葉県・成田空港と東北・北関東が圏央道でつながる意義・効果をどのように取り込んでいくか、また、未開通区間（大栄JCT—松尾横芝IC）の早期整備の必要性について考える機会として、セミナーを開催した。

併せて、圏央道大栄JCT—幸手IC間を実際に利用し、成田空港と北関東が圏央道でつながる意義・効果を体感するとともに、幸手中央地区産業団地を視察するバスツアーを実施した。

#### [プログラム]

##### ア セミナー

##### ① 「インフラ整備を取り巻く状況と道路整備」

講師 鈴木 通仁氏（国土交通省関東地方整備局道路部 道路企画官）

##### ② 「圏央道の開通の意義と期待」

講師 手島 秀明氏（幸手市政策調整課 課長）

##### ③ 「圏央道の整備効果と成田空港をにらんだ物流戦略について」

講師 竹林 桂太朗氏（大和ハウス工業㈱ 事業部長）

##### イ 圏央道体感ツアー

「成田空港と圏央道整備による千葉県の発展方向と課題」

講師 小松 孝之氏（協議会経済活性化部会長/㈱ちばぎん総合研究所調査部部長）



水野参与（ちばぎん総合研究所取締役社長）による主催者挨拶



圏央道体感ツアーで講演する小松部会長（ちばぎん総合研究所調査部部長）

(2) 第2回(2020年東京オリ・パラに向けてインバウンド観光のレガシーをつくろう!～千葉県インバウンドの対応力向上に向けた調査結果報告～)(5/26)

平成28年度に実施した千葉県内の事業者を対象としたインバウンドへの対応状況の調査結果の概要を説明し、“ちば”ならではの魅力づくり、徹底したマーケティングの実施、“ちば”ならではのおもてなしの提供及び広域連携と二次交通への対応等について提言した。



講演する関部長(ちばぎん総合研究所)

(3) 第3回(インバウンド需要をいかに千葉県経済活性化につなげるか)(11/27)

日本遺産審査委員や東京2020有識者懇談会委員等の様々な国の委員を務めており、インバウンド観光振興に知見のあるデービッド・アトキンソン氏を招いて特別講演を行った。



講演するデービッド・アトキンソン氏

## 5 マーケットリサーチ

平成25年度は千葉県内の観光・産業振興に活用する基礎資料とするため、成田空港の国内線の利用動向や国内線を利用した千葉県への来訪状況、成田空港のアクセス利用状況などについてインターネット調査を通じて実施した。

平成26年度は成田空港からの外国人旅行者の県内への誘客促進に向け、外国人旅行者の嗜好及び県内周遊動向等を把握するため、千葉県における外国人旅行者の嗜好及び県内周遊動向等に関する調査を実施した。

平成27年度は成田空港圏（千葉県、東京都、神奈川県、埼玉県及び茨城県）における物流業界の現状について、圏内の経営者のビジネスマインドの変化や今後の物流マーケットの方向性などを明らかにし、将来の物流業界のビジネスチャンスを考える基礎データとするために統計分析やアンケート等を実施した。

平成28年度は平成26年度に実施したインバウンド動向調査の後継調査として、当協議会会員及び千葉県内企業のインバウンドに対する期待と対応状況を明らかにするなかで、各主体（企業・団体・自治体）が今後取り組むべきことを「見える化」するため、統計分析やアンケート等を実施した。

平成29年度は平成25年度に実施した国内線利用動向調査をフォローアップするため、同様の調査を実施し、経年変化を把握した。また、県内宿泊施設を利用する外国人の日本滞在中の動向を探るため、インバウンド周遊動向調査を実施した。

### 【平成25年度】

#### 成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者動向に係る調査

成田空港の国内線の利用動向や国内線を利用した千葉県への来訪状況、成田空港のアクセス利用状況などについてインターネット調査を通じて実施し、千葉県内の観光・産業振興や協議会事業に活用する基礎資料とした。

### 【平成26年度】

#### 千葉県における外国人旅行者の嗜好及び県内周遊動向等に関する調査

県内宿泊施設・観光施設を利用する外国人旅行者及びこれらの県内施設を対象に、インバウンド及び県内観光に係るアンケート調査を実施した。

また、アンケート調査を補完するものとして、チーバくん大使<sup>※</sup>へのヒアリング調査を併せて実施した。

※千葉県が県内在住の外国人の方を任命し、個人のブログやFacebook等を通じて、千葉県の魅力をそれぞれの母国語で発信していただく取り組み



チーバくん大使へのヒアリングの様子

## 【平成27年度】

### 成田空港圏における物流動向調査

物流業界における近年の状況の変化を客観的に分析する統計分析調査と、近年の状況における企業の意思を確認することでビジネスマインドの変化を捉えようとする企業アンケート調査を行うことで、将来の物流業界のビジネスチャンスを考える基礎データとした。また、会員自治体に対して、企業誘致の取組等を調査することで、企業側の事業所の移転・拡大等のニーズに対する自治体の意識・制度を確認した。

## 【平成28年度】

### 千葉県のインバウンドの対応力向上に向けた調査

各主体（企業・団体・自治体）のインバウンドの受入状況や対応状況を確認するアンケート調査と、インバウンド関連事業や対応に先進的に取り組んでいる自治体等の調査を行うことで、各主体が今後取り組むべきことを「見える化」を行い、千葉県のインバウンドの対応力向上に向けて、必要な取組みについて提言した。

## 【平成29年度】

### （1）成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者動向に係る調査

平成25年度に実施した「成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者動向に係る調査」について、経年変化の状況を把握するため、同様の調査を行った。

成田空港活用協議会の取り組みの成果を検証するとともに、成田空港活用協議会の会員が千葉県内の観光・産業振興の取り組みに幅広く活用するための基礎資料として会員へ情報提供を行った。

### （2）インバウンド周遊動向調査

県内宿泊施設を利用する外国人旅行者を対象に、日本に到着してから出国するまでの動向に関するアンケート調査を実施し、会員企業・団体のインバウンド誘致施策にかかる資料とした。



## ● ナリタファンの拡大

### 1 ナリタファンの拡大に向けた取組

平成25年度は成田空港の利用者に対して、千葉の素材を活かしたスイーツのPRを通じて、食の宝庫である“ちばの魅力”や地域関連情報を発信することを目的に、成田空港第1ターミナル南ウイング4F国際線出発ロビーでスイーツPR・無料試食イベントを実施した。

平成27年度は北関東プロモーションと連動して、つくば市周辺の親子を対象に、圏央道の開通によりつくばから近くなった成田空港及びその周辺に親しむことにより、成田空港を身近に感じ、「ナリタファン」になっていただくため、通常では立ち入ることができないランプコントロールタワーや周辺の観光施設などを見学するバスツアーを実施した。

平成28年度は成田空港をより身近な存在として認識し、親しみを持つ“ナリタファン”の拡大に向けて、学校生活の中でも大きな思い出となる社会科見学の増加を図るため、教職員向けのモニターツアーを実施するとともに、県内各地からの親子見学バスツアーを実施した。

平成29年度は協議会の会員向けに成田空港の現状を知っていただく空港見学バスツアーを実施するとともに、一昨年、昨年と好評であった親子見学バスツアーを実施した。

#### 【平成25年度】

##### Chiba Sweets Collection in Narita Airport (3/29)

会員自治体の特産食材等を使用した24種類のスイーツの試食、ディスプレイコーナーでの地域観光情報の発信などを行い、様々な国籍の出発旅客、近隣地域の方々、空港従業員など1,600人が来場した。



イベントの賑わい



出展ブースの様子

【平成27年度】

つくば市周辺の親子を対象とした成田空港親子見学バスツアー（11/28）



ランプコントロールタワー見学の様子



航空科学博物館では、職員の方の説明でボーイング747等を見学

【平成28年度】

（1）教職員モニターツアー（8/3, 5）

社会科見学の増加を図るため、教職員向けのモニターツアーを実施。



空港職員による施設の説明



房総のむらによる体験メニューなどの説明

（2）千葉県内の親子を対象とした成田空港親子見学バスツアー

（10/22, 30, 11/12, 26）

県内各地からの成田空港親子見学バスツアーを実施。



ランプコントロールタワー見学の様子



航空科学博物館では機内食風ランチを体験

**【平成29年度】**

**(1) 千葉県内の親子を対象とした成田空港親子見学バスツアー（10/22, 29）**

昨年度に引き続き、成田空港親子見学バスツアーを実施。



航空科学博物館の見学の様子



整備士の方から説明を受ける様子

**(2) 会員向け成田空港見学バスツアー（10/25, 11/8）**

会員向けに成田空港の過去から現在までを知っていただくバスツアーを実施。



空港の現状について説明する福島マネージャー  
（成田国際空港(株)）



空港周辺の今後の展望を説明する小松経済活性化部会長  
（ちばぎん総合研究所調査部部長）

## 2 ナリタファンの拡大に向けた学生連携事業（一部再掲）

平成26年度は成田空港に関心をもつ学生を公募のうえ選定し、次世代を担う若者の目線から、「成田空港のイメージ向上・利用促進」など、身近な人を成田空港のファンにする斬新なアイデアを募集し、次年度以降の事業化を検討した。

公募した学生は5チームに分かれ、会員事業者にも協力いただきながらフィールドワークやチームミーティング等を通じて生み出されたアイデアを成田空港内で開催した「学生アイデアコンテスト～NRT Challenge 2015～」の場で発表した。

平成27年度は前年度の学生連携事業で生み出された最優秀アイデア『女子旅で！学生に成田ブームを巻き起こせ！！』を学生の主導的な参画のもとで事業化。若者目線でのガイドブックの制作、コミュニケーションツール（SNS）の活用、これらを全面的に用いた就航先プロモーションを学生自らが行うことにより、成田空港の利用促進を図るとともに県内の新たな魅力を発掘し、多数のメディア露出を図ることで、LCCを使った旅行需要の喚起を行った。

### 【平成26年度】

#### 学生アイデアコンテストの実施（3/16）

成田空港第2旅客ターミナル出発ロビーで「学生アイデアコンテスト～NRT Challenge 2015～」を開催し、会員事業者とのフィールドワーク等を通じて生み出された学生チームのアイデアについてプレゼンテーションを公開形式で行い、「最優秀賞」、「審査員特別賞」、「審査員奨励賞」を授与した。



学生アイデアコンテスト



最優秀チーム(grinチーム)

### 【平成27年度】（再掲）

#### （1）全体ミーティング及びLCCとの意見交換会の実施（9/3）

事業に参加する学生が「ガイドブックチーム」、「プロモーションチーム」に分かれ企画を検討し、それぞれの進捗報告やSNS展開についての意見交換を実施。協議会会員である国内LCC3社（ジェットスター・ジャパン(株)、春秋航空日本(株)、バニラ・エア(株)）のプロモーション担当者をゲストに学生との意見交換会を実施した。



全体ミーティング及びLCCとの意見交換会の様子

### (2) SNS展開 (9/11~)

Facebook ページを開設し、企画の説明、LCCの説明、千葉県内おすすめスポット情報、女子旅情報などを紹介。



Facebook ページ



ロゴ

### (3) 「千葉で女子旅×成田LCC」の制作 (12/11)

旅行に行くのに踏み切れない女子を「つぼみ女子」と名付け、「つぼみ女子」が旅行に行くことでひと花咲かせるまでを案内。サポートブックでは「つぼみ女子の紹介」から「タイプ別おすすめ旅」、「Wish List」などを紹介するほか、LCC紹介ページではLCCを知ってもらい、予約から搭乗までをサポート。千葉県紹介ページでは学生目線で選出したスポット7か所を紹介。各道県のご協力により、北海道、香川、愛媛、佐賀、大分、熊本の大学等に設置 (約8,000部)、成田国際空港(株)などが実施する就航先プロモーションで配布を行った。



表紙



千葉県体験紹介ページ (佐原)

#### (4) 知事表敬訪問 (1/13)

石井会長とともに、学生7名が、広島及び札幌のプロモーションに先立って、森田知事を表敬訪問した。知事からは、「感受性の強いみなさんが、千葉県魅力をどんどん発信してほしい」との激励の言葉をいただいた。



知事が直接学生を激励



集合写真

#### (5) 広島におけるプロモーション活動 (1/22~24)

広島県学生との意見交換会を実施するとともに、『広島空旅! 2016』において、サポートブックの配布活動やステージイベントへ参加した。また、広島県内大学において、タダコピー (大学内設置の無料コピー機でコピー用紙の裏面を広告利用できるサービス) を使ったPRや「千葉で女子旅×成田LCC」サポートブックの設置を行った。併せて、広島の女子学生が紹介する広島女子旅企画を実施し、Facebookで紹介した。



意見交換会の様子



広島空旅! 2016ステージイベント

#### (6) 札幌におけるプロモーション活動 (2/20~21)

札幌の大学生、会員エアライン2社 (ジェットスター・ジャパン(株)、バニラ・エア(株)) との意見交換会を実施。札幌駅前通地下広場『チ・カ・ホ』イベントスペースでのプロモーション活動を実施。札幌女子学生が紹介する札幌女子旅企画を実施し、Facebookで紹介した。



意見交換会の様子



チ・カ・ホでのプロモーションの様子

**(7) 千葉県モニターツアーの開催 (3/21~22)**

広島県の学生を千葉県に招待し、千葉県内のおすすめスポットを実際に体験してもらい、モニターツアーの様子をフジテレビ「千葉の贈り物」で発信した。



ツアーの様子

**(8) 女子旅×成田LCCモニターツアーを実施 (3/27~29)**

札幌テレビ「ジョシスタ あいく的」番組の招待、また、福岡、松山、広島からSNSでの情報発信力のある女子3名を招待し、女子旅×成田LCCモニターツアーを実施した。



成田空港第3旅客ターミナルビル



鋸山

ロケ風景

# ● OUR AIRPORTとしての利用促進

## 1 北関東エリアにおける成田空港利用促進等プロモーション（一部再掲）

平成27年6月7日の圏央道神崎IC—大栄JCT間の開通及び平成29年2月26日の圏央道つくば中央IC—境古河IC間の開通により、成田空港へのアクセスが飛躍的に向上し、多くの利用客が見込める北関東方面をターゲットにして、会員や就航先と連携したPR・情報発信を展開し、成田空港の利用促進を図った。

### 【平成26年度】

#### (1) 大学祭パンフレットへの利用促進広告ジャック（11/1～24）

成田空港と首都圏のアクセス向上が期待される圏央道沿道にある国公立大学の大学祭パンフレット（計30,700部）に、SNS拡散を意識した利用促進PR広告を出稿した。



大学祭パンフレット掲載広告



圏央道沿道国公立4大学 大学祭のパンフレット

#### (2) ハイウェイウォーカーへの記事広告掲載（3/20）

圏央道の神崎IC—大栄JCT間の開通によって、東北・北関東方面からの自動車アクセスが飛躍的に向上する成田空港の利便性を広くPRするため、同地域のPA/SAで無料配布され、訴求効果が高いPR媒体であるハイウェイウォーカーに記事広告を掲載した。



表紙（4月号）



広告掲載ページ



## 【平成27年度】

### (1) 茨城県、群馬県のイオンシネマにおける成田空港CMの放映（9/5～）

北関東の方に対して圏央道延伸により、「より近く！より便利に！」なった成田空港をアピールするため、映画上映直前のCM放送を実施した。



### (2) 宇都宮地域における共同PRイベントの実施（9/21）

高速バスによる成田空港へのアクセスが、圏央道開通によるルート変更に伴い大幅に所要時間が短縮された栃木県宇都宮市において、成田国際空港㈱と共同で成田空港やLCCでの気軽な旅行をPRした。



イベントの様子

### (3) 筑波大学の大学祭パンフレットへの広告掲載（11/6～8）

26年度に引き続き筑波大学の大学祭（雙峰祭）のパンフレットに、若年層の旅行需要喚起を狙った広告を掲載した。



#### (4) つくば市におけるプロモーションイベント（11/7, 8）

つくば市のショッピングモール「イーアスつくば」で、会員や就航先などが参加し、特設ブースでPRイベントを行った。協議会副会長である小泉一成成田市長と斉田正己成田国際空港㈱代表取締役副社長によるトークセッションに、森田健作千葉県知事と歌手の森口博子さんも応援に駆け付け、圏央道がつながり、つくばからのアクセスが向上した成田空港や千葉県などの魅力をPRした。特設ブースでは、協議会会員企業や国内線就航先団体がパネル・ポスターの展示やグッズ・チラシの配布などを行い、成田空港の利便性や成田空港へのアクセス、成田空港周辺や国内線就航先の魅力をPRした。



トークセッションの様子



応援に駆け付けた森田知事と森口さん

#### (5) つくば市周辺の親子を対象とした成田空港親子見学バスツアー（再掲）（11/28）

つくば市周辺の親子を対象に、圏央道の開通によりつくばから近くなった成田空港及びその周辺に親しむことにより、成田空港を身近に感じ、「ナリタファン」になっていただくため、通常では立ち入ることができないランプコントロールタワーや周辺の観光施設などを見学するバスツアーを実施した。



ランプコントロールタワー見学の様子



航空科学博物館では機内食風ランチを体験

#### 【平成28年度】

#### (1) 「国際フェスティバル世界市」におけるプロモーション（10/8, 9）

パンフレットへのPR広告での協賛及び成田国際空港㈱と連携したイベントプロモーションを実施した。



プロモーションの様子



### (2) 栃木県、佐野SAでのプロモーション (3/11, 12)

千葉県、千葉県観光物産協会と連携し、圏央道開通により成田空港へのアクセス利便性が向上した栃木エリアでのPRを実施した。



イベントの様子



イベントの様子

### (3) ハイウェイウォーカーへのタイアップ記事掲載 (3/20~)

圏央道の境古河IC~つくば中央IC間の開通によって、東北・北関東方面からの自動車アクセスが飛躍的に向上する成田空港の利便性を広くPRするため、ハイウェイウォーカーへのタイアップ記事を掲載し、高速道路利用者に対し、圏央道の開通でアクセス利便性が向上した成田空港の持つ豊富なネットワークや成田空港内の施設をPRした。



広告掲載ページ

【平成29年度】

北関東エリア（群馬）におけるプロモーション（7/1）

千葉県と連携し、会員のPRチラシ等の配布やステージイベントにより成田空港へのアクセス利便性、国内線・国際線ネットワーク、ターミナル施設、千葉県観光などを紹介した。



ステージイベントの様子



PRチラシの配布の様子

## 2 県内・首都圏でのナリタPR

平成25年度は成田空港の国際線に加え、近年充実している国内線ネットワークや圏央道等の道路網の拡充を含むアクセスの利便性を首都圏の自動車ユーザーに実感してもらうことを目的に、成田空港、P a s a r 幕張（下り線）、酒々井プレミアム・アウトレット、海ほたるパーキングエリア、三井アウトレットパーク木更津でスタンプラリーを実施した。

平成26年度は法務省東京入国管理局、千葉県、成田国際空港㈱の協力を得て、千葉県内の旅券事務所等で、成田空港の利用促進に向けた情報発信を展開した。さらに、千葉県民の出入国利便性向上のための自動化ゲート出張登録を中央旅券事務所で実施するとともに成田空港のプロモーション活動も併せて展開した。

また、成田空港と結ばれている愛媛県・香川県の都内アンテナショップ「せとうち旬彩館」、広島県の「ひろしまブランドショップTAU」、大分県東京事務所内「観光情報センター」の3施設で、会員企業の協力を得て、パンフレット設置を行い、PRを実施した。

さらに、首都圏・北関東の若年層を対象に、航空利用者増に向けて、成田空港がもつ豊富な国際航空ネットワークやLCCを利用した国内旅行（成田～就航先）を若者のライフスタイルに組み込むための各種プロモーションを展開した。

平成27年度は第3旅客ターミナルのオープンや圏央道の開通など、成田空港を取り巻く新しい環境変化を絶好のプロモーション機会と捉え、首都圏・千葉県内を対象に、豊富な国際航空ネットワーク、LCCによる国内線やアクセス利便性などの最新トピックを踏まえた空港利用促進キャンペーンを展開した。

平成28年度は前年度に引き続き、県内・首都圏において、成田空港からの豊富な国際線・国内線ネットワーク等成田空港の利便性をPRした。県内、首都圏において、様々な機会を通じ、豊富な国際線・国内線ネットワークや、アクセス利便性の向上など、進化を続ける“ナリタ”の魅力を発信した。

## 【平成25年度】

### 成田空港に行ってみよう！スタンプラリーキャンペーン（2/22～3/22）

成田空港の航空ネットワーク・アクセス利便性がわかるPR、スタンプラリー等を成田空港、Pasar幕張（下り線）、酒々井プレミアム・アウトレット、海ほたるパーキングエリア、三井アウトレットパーク木更津に設置し、県内外からの施設来場者へのPRを実施。



Pasar 幕張



酒々井プレミアム・アウトレット



海ほたるPA



三井アウトレットパーク木更津

## 【平成26年度】

### （1）国内線就航先の都内アンテナショップ等での成田空港PR（6/19, 8/4）

成田空港の国内航空ネットワーク、都心ー成田空港間のアクセスに関するパンフレットを配布した。（せとうち旬彩館、ひろしまブランドショップTAU、大分県東京事務所観光情報センター）



せとうち旬彩館（新橋）



ひろしまブランドショップTAU（銀座）

## (2) 県旅券事務所等における情報発信と自動化ゲート出張登録 (8/3)

海外渡航に役立つ空港施設案内やスマートフォンアプリ等に関するパンフレットやポスターなどの成田空港の最新情報を中央旅券事務所（千葉市）、東葛飾旅券事務所（松戸市）、葛南地域振興事務所（船橋市）で常時提供した。

法務省東京入国管理局の協力を得て、原則、日本国旅券を所持されている県内居住者を対象に自動化ゲート出張登録を中央旅券事務所ですべて実施した。



自動化ゲート登録待ちの列



成田空港利用のPR

## (3) 「国際フェスティバル世界市」におけるプロモーション (10/11, 12)

私立大学の学生団体が主催する「第6回国際フェスティバル世界市」に広告協賛及び会員企業共同でのブース出展を行った。



ブースの様子

## (4) 大学祭パンフレットへの利用促進広告ジャック (10/30~11/24)

成田空港と首都圏のアクセス向上が期待される圏央道沿道にある国公立大学の大学祭パンフレット（計30,700部）に、SNS拡散を意識した利用促進PR広告を出稿した。



大学祭パンフレット掲載広告



圏央道沿道国公立4大学 大学祭のパンフレット

(5) WEB及びSNSを活用した情報発信(11/10~)

メディア企業“ぴあ”のコラム型WEB媒体「ウレぴあ総研」内に成田空港からの旅行需要喚起を図る特設サイトを設け、若者目線の切り口で学生や社会人に向けた記事発信を行うとともに、Yahoo!JAPANなどの外部ポータルサイトへの転載や読者のSNS拡散により話題提供を行った。



(6) 県内成人式における成田空港利便性PR(1/10~12)

会員自治体・航空会社と連携し、各自治体の成人式において、お祝いメッセージを掲載したリーフレットを配布。国内・海外航空券など豪華賞品が抽選で当たるプレゼント企画を実施した。



【平成27年度】

(1) 成田空港と県内観光地を結ぶ高速バス実証運行事業連動プレゼント企画(8/17~9/30)

千葉県が実施する成田空港と県内観光地を結ぶ高速バス実証運行事業と連動し、期間限定高速バス「チバストーリー」に乗車し応募した方の中から抽選で国内往復航空券や成田空港活用協議会オリジナルQ U Oカードをプレゼントした。

成田空港の国内線ネットワーク訴求のチラシを車内で配布するとともに、無料高速バスの専用ホームページからのリンクで成田空港の充実したネットワークをPRした。





## (2) 県庁舎内パネル展示 (9/14~30)

9月20日の「空の日」にちなみ、成田空港PRパネルやパンフレットなどの展示を実施し成田空港の持つ国際・国内ネットワーク、成田空港でのショッピングや空港での過ごし方などをPRした。



展示の様子

## (3) 成田空港内パネル展示 (10/12)

千葉県の実施する「千葉県秋の観光キャンペーン」に合わせて、キャンペーンへの来場者、空港利用者に対して成田空港のネットワークをPRするパネル展示を実施。

## (4) 県民だよりへの広告掲載 (11/5)

発行部数200万部の県民だよりを利用し、広く県民に向け、国内線を中心に成田空港の持つ豊富なネットワークをPRした。



掲載広告

## (5) 県旅券事務所等における情報発信と自動化ゲート出張登録 (11/29)

法務省東京入国管理局及び成田国際空港㈱の協力を得て、自動化ゲートの出張登録及び成田空港の利用促進に向けたPRを実施した。

また、旅券事務所入口において成田空港のPRパネルを設置した。



自動化ゲート登録の様子

### (6) JPタワー「KITTE」でのプロモーション活動(11/30)

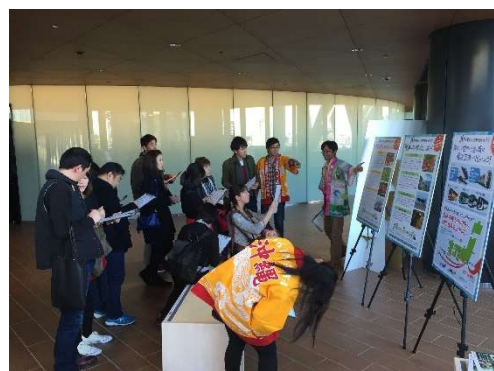
出張や旅行などで成田空港を利用してもらうことを目的にパンフレットの配布や抽選会を行い、首都圏から成田空港への充実した交通アクセスや豊富な就航先についてPRした。



プロモーションの様子

### (7) 東京スカイツリーでのプロモーション活動(12/4~10)

沖縄県、奄美市と共同でプロモーションを実施。成田空港からLCCを含め多くの航空便が就航しており「お得に」「気軽に」出かけられることを知ってもらい、利用してもらうことを目的に、パネルやチラシなどでPRした。



プロモーションの様子

### (8) 県内成人式におけるプロモーション(1/9~11)

会員自治体・航空会社と連携し、各自治体の成人式において、新成人に対するお祝いメッセージとともに、会員航空会社の航空券等が当たるプレゼントキャンペーン紹介のチラシを配布した。



搭乗券風のチラシ

## 【平成28年度】

### (1) 千葉都市モノレールへの広告出稿（4/1～）

県民向けに多くの人の目を引くデザインで、旅行需要の喚起につなげるとともに、成田空港の国内・国際線ネットワークをPRした。



### (2) 成田空港と県内観光地を結ぶ高速バス実証運行事業連動プレゼント企画（9/17～10/31）

無料高速バスに乗車し応募した方の中から抽選で成田空港活用協議会オリジナルQUOカードをプレゼントした。

成田空港の国内線ネットワーク訴求のチラシを作成し、車内で配布するとともに、無料高速バスの専用ホームページからのリンクで成田空港の充実したネットワークをPRした。



### (3) JPタワー「KITTE」でのプロモーション活動（12/8）

出張や旅行などで成田空港を利用してもらうことを目的にパンフレットの配布や抽選会を行い、首都圏から成田空港への充実した交通アクセスや豊富な就航先についてPRした。



プロモーションの様子



配布物

#### (4) 県内成人式におけるプロモーション（1/7～10）

会員自治体・航空会社と連携し、各自治体の成人式において、新成人に対し、お祝いメッセージを贈るとともに、国内線ネットワークや、会員航空会社の航空券等が当たるプレゼントキャンペーン紹介のチラシを配布した。



#### (5) ハイウェイウォーカーへのタイアップ記事掲載（再掲）（3/20～）

圏央道の境古河IC～つくば中央IC間の開通によって、東北・北関東方面からの自動車アクセスが飛躍的に向上する成田空港の利便性を広くPRするため、ハイウェイウォーカーへのタイアップ記事を掲載し、高速道路利用者に対し、圏央道の開通でアクセス利便性が向上した成田空港の持つ豊富なネットワークや成田空港内の施設をPRした。



広告掲載ページ

#### 【平成29年度】

#### JPTタワー「KITTE」でのプロモーション活動（12/11）

成田空港限定ノベルティやカレンダーなどが当たる抽選会などを行い、首都圏から成田空港への充実した交通アクセスや豊富な航空ネットワークについてPRした。



ブースの様子



抽選会の様子

### 3 会員向け成田空港利用促進キャンペーン

平成26年度は千葉県と北海道との相互交流並びに成田空港利用促進を図るため、会員航空会社及び旅行会社と連携して、既存の旅行商品に会員向け特別割引を付加した商品を造成した。

平成27年度は会員に成田空港が“OUR AIRPORT”であることの認識を持っていただき、積極的に利用してもらうため、昨年度に引き続き、会員航空会社及び旅行会社と連携し、会員向け旅行商品を造成（アレンジ）し、利用した会員に対してインセンティブを提供した。

平成28年度は、昨年度に引き続き、会員向け旅行商品を造成したほか、会員旅行会社での団体旅行の申し込み及び成田空港から発着する会員航空会社の便を個人で利用した会員に対してもインセンティブを提供した。

#### 【平成26年度】

##### 会員向け旅行商品の造成

成田空港⇄新千歳空港間を運航しているLCCを使った既存の旅行商品を会員旅行会社及び航空会社の協力を得て、協議会向けにアレンジし、協議会会員の利用促進を図った。

また、北海道商工会連合会の協力を得て、“北海道おすすめ旅プラン”を作成し、北海道側と協力したPRを行った。



成田空港発着のLCCを使った会員向け旅行商品



## ● 成田空港の利便性向上

### 1 首都圏中央連絡自動車道及び北千葉道路の整備推進に関する要望

成田空港から生じる経済的な効果を県内はもとより首都圏に波及させるためには、交通網の整備が極めて重要であり、その基幹インフラとなる首都圏中央連絡自動車道（圏央道）と北千葉道路の一日も早い開通が不可欠であることから、整備推進等について平成25年度は県内関係3団体、平成26年度以降は県内関係2団体とともに国に対して要望活動を実施した。

首都圏中央連絡自動車道に関する要望【平成25～29年度】

北千葉道路の整備推進に関する要望【平成26～29年度】



要望活動の様子（国土交通省）

## 2 成田空港からの二次交通等に関する研究会（再掲）

平成28年度は千葉県旅館ホテル組合等4団体から「成田空港と外房地区を結ぶバス路線」について提案を受け、提案団体・地元自治体等の関係者を中心に研究会を設置し、地元の受入体制等の現状・方向性等問題意識を共有し、二次交通等の可能性を検討した。

平成29年度は前年度の検討結果から、インバウンド誘客によるチャーターバスの運行を見据え、数多くのインバウンドを手掛ける国内最大のランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルと意見交換会を実施し、地元の受入体制やランドオペレーターが求めているメニューなどについて意見交換した。

### 【平成28年度】

#### (1) 第1回（ワークショップ①）（5/26）

小松経済活性化部会長が座長となり、提案会員、会員自治体、地元観光協会と地元の受け入れ体制について検討した。



第1回ワークショップの様子

#### (2) 第2回（ワークショップ②）（11/24）

観光の現状・課題、県高速バス実証実験の分析及びバス運行シミュレーション結果について確認し、運行実現のための課題と取組方向を検討した。

#### (3) 第3回（ランドオペレーターとの意見交換会）（12/20）

検討結果を受け、インバウンド誘致によるチャーターバスの運行などを見据え、鴨川・勝浦からランドオペレーターへのプレゼン及びインバウンド誘致に向けた意見交換を行った。

#### (4) 第4回（ランドオペレーターの鴨川市・勝浦市現地視察）（2/24～25）

ランドオペレーターを鴨川市・勝浦市に招き、現地視察を実施した。



鴨川ユニバースホテル会議室での意見交換会



キュステでのひなまつり見学風景



(5) 第5回(ワークショップ③)(3/17)

運行実現のための課題と取組方向とインバウンド受入体制づくりを検討した。



第3回ワークショップの様子

【平成29年度】

(1) JTBグローバルマーケティング&トラベルとの意見交換会(9/22)

国内最大のランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルと意見交換会を実施し、インバウンド誘致の可能性を検討した。



意見交換会の様子



プレゼンの様子

(2) ランドオペレーターの鴨川市・勝浦市現地視察(12/11~12)

ランドオペレーターを鴨川市・勝浦市に招き、現地視察を実施した。



亀田鴨川市長との意見交換の様子



鴨川シーワールドの視察の様子

### (3) 二次交通研究会のまとめ(3/14)

12月に実施した国内最大手ランドオペレーターであるJTBグローバルマーケティング&トラベルを招請したファミトリップについての成果のほか、千葉県で実施する訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業について意見交換を行った。

研究会を通して、二次交通には、まず地域を知ってもらい多くの人々に来てもらうことが優先であり、今後は二次交通、三次交通に繋げていくため、地元が中心となってこれまで以上に地元の魅力づくり・知名度アップを図っていくこととなった。



二次交通研究会まとめの様子

### 3 マーケットリサーチ（一部再掲）

平成25年度は千葉県内の観光・産業振興に活用する基礎資料とするため、成田空港の国内線の利用動向や国内線を利用した千葉県への来訪状況、成田空港のアクセス利用状況などについてインターネット調査を通じて実施した。

平成29年度は平成25年度に実施した国内線利用動向調査をフォローアップするため、同様の調査を実施し、経年変化を把握した。また、県内宿泊施設を利用する外国人の日本滞在中の動向を探るため、インバウンド周遊動向調査を実施した。

#### 【平成25年度】

##### 成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者動向に係る調査

成田空港の国内線の利用動向や国内線を利用した千葉県への来訪状況、成田空港のアクセス利用状況などについてインターネット調査を通じて実施し、千葉県内の観光・産業振興に活用する基礎資料とした。

#### 【平成29年度】

##### 成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者動向に係る調査

平成25年度に実施した「成田空港国内線の利用状況と国内線を利用する来県者動向に係る調査」について、経年変化の状況を把握するため、同様の調査を行った。

成田空港活用協議会の取り組みの成果を検証するとともに、成田空港活用協議会の会員が千葉県内の観光・産業振興の取り組みに幅広く活用するための基礎資料として会員へ情報提供を行った。

## ● 会員提案の具体化

・協議会では、会員から空港を活用した事業展開についてのアイデアを募り、会員の連携・協働による事業展開をサポートすることで、これまで企業・団体単独では取り組むことが困難であった事業等を事業化につなげた。

### ● 国内線利用者の県内観光の推進

- ・パークゴルフを観光資源として活用した成田空港国内線利用者の集客（H26提案）
- ・北海道・千葉パークゴルフ交流大会及びモニターツアーの実施（H26提案）
- ・沖縄・奄美と地域間連携して実施したスカイツリーにおけるPRイベント（H27提案）
- ・インフルエンサーとメディアを利用した情報発信の実施（H27提案）
- ・スポーツツーリズムをテーマとした国内線就航先との連携（H28提案）
- ・就航先メディアを活用した情報発信（H29提案）

### ● インバウンド県内観光の推進

- ・ランドオペレーターとの商談会の実施（H26提案）
- ・タイ王国からのメディア招へい事業の実施（H28提案）
- ・海外のポータルサイト等を利用したWEBでの情報発信（H28提案）
- ・インバウンドに関するセミナーの実施（H28提案）

### ● 成田空港発の県内企業ビジネスの創出

- ・成田空港からの二次交通の確保に向けた検討（H27提案）
- ・成田空港や圏央道等を活用した産業振興に向けた検討（H28提案）

### ● ナリタファンの拡大

- ・Chiba Sweets Collection in Narita Airport（H25提案）
- ・成田空港親子見学バスツアー（つくば）の実施（H27提案）

### ● OUR AIRPORTとしての利用促進

- ・千葉県高速バス実証運行事業と連携した空港利用促進事業の実施（H27提案）
- ・圏央道沿線でのプロモーションにおける千葉県の特産物のPRの実施（H27提案）
- ・圏央道沿線でのプロモーションにおけるラジオを使った告知等の実施（H27提案）
- ・北関東エリアの商業施設等でのイベント開催（H28提案）

### ● 成田空港の利便性向上

- ・圏央道の早期全線開通にかかる要望活動（H25提案）
- ・北千葉道路整備の早期事業化にかかる要望活動（H25提案）

